

愛称：  
りそなオールスター  
アムンディ・りそなワールド・  
セレクト・ファンド

## 運用報告書（全体版）

## 第 33 作 成 期

第190期	（決算日	2022年12月12日）
第191期	（決算日	2023年1月11日）
第192期	（決算日	2023年2月13日）
第193期	（決算日	2023年3月13日）
第194期	（決算日	2023年4月11日）
第195期	（決算日	2023年5月11日）

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合
信 託 期 間	2006年12月22日から無期限です。
運 用 方 針	主として、投資信託証券に投資をすることにより、その実質的な運用はそれぞれの投資先の投資信託証券が行い、配当等収益の確保を図るとともに、中長期的な信託財産の成長を目指します。原則として、為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	投資信託証券（投資信託および外国投資信託の受益証券または投資法人および外国投資法人の投資証券を含みます。）
組 入 制 限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます）への直接投資は行いません。外貨建資産（外貨建資産を組入可能な投資信託証券を含みます）の投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時（年12回、原則毎月11日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます）等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、作成期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

## アムンディ・ジャパン株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号

お客様サポートライン：050-4561-2500

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

<2913069・2925291>

■最近5作成期の運用実績

	決 算 期	基 準 価 額 (分配額)	騰 落 率			投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 額	
			税 分	込 配	み 金			期 騰 落 中 率
第29作成期	166期 (2020年12月11日)	円 5,556			円 30	% 1.9	% 98.0	百万円 2,220
	167期 (2021年1月12日)	5,584			30	1.0	97.7	2,222
	168期 (2021年2月12日)	5,675			30	2.2	97.8	2,179
	169期 (2021年3月11日)	5,728			30	1.5	98.0	2,182
	170期 (2021年4月12日)	5,812			30	2.0	97.8	2,191
	171期 (2021年5月11日)	5,859			30	1.3	97.9	2,190
第30作成期	172期 (2021年6月11日)	5,948			30	2.0	97.8	2,213
	173期 (2021年7月12日)	5,896			30	△0.4	97.7	2,174
	174期 (2021年8月11日)	5,879			30	0.2	98.1	2,158
	175期 (2021年9月13日)	5,869			30	0.3	97.8	2,116
	176期 (2021年10月11日)	5,845			30	0.1	97.7	2,094
	177期 (2021年11月11日)	5,959			30	2.5	98.2	2,114
第31作成期	178期 (2021年12月13日)	5,821			30	△1.8	97.9	2,061
	179期 (2022年1月11日)	5,850			30	1.0	97.3	2,070
	180期 (2022年2月14日)	5,682			30	△2.4	97.6	1,989
	181期 (2022年3月11日)	5,476			30	△3.1	97.4	1,909
	182期 (2022年4月11日)	5,821			30	6.8	97.8	2,030
	183期 (2022年5月11日)	5,636			30	△2.7	97.6	1,955
第32作成期	184期 (2022年6月13日)	5,769			30	2.9	97.7	1,993
	185期 (2022年7月11日)	5,550			30	△3.3	97.9	1,906
	186期 (2022年8月12日)	5,682			30	2.9	97.6	1,946
	187期 (2022年9月12日)	5,796			30	2.5	97.8	1,985
	188期 (2022年10月11日)	5,476			30	△5.0	97.4	1,865
	189期 (2022年11月11日)	5,569			30	2.2	98.0	1,895
第33作成期	190期 (2022年12月12日)	5,542			30	0.1	97.7	1,882
	191期 (2023年1月11日)	5,379			30	△2.4	97.3	1,827
	192期 (2023年2月13日)	5,395			30	0.9	98.0	1,829
	193期 (2023年3月13日)	5,345			30	△0.4	97.9	1,808
	194期 (2023年4月11日)	5,352			30	0.7	97.8	1,810
	195期 (2023年5月11日)	5,384			30	1.2	98.0	1,816

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

■当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投資信託証券 組入比率
第190期	(期 首)2022年11月11日	円 5,569	% —	% 98.0	
	11月末	5,580	0.2	97.8	
	(期 末)2022年12月12日	5,572	0.1	97.7	
第191期	(期 首)2022年12月12日	5,542	—	97.7	
	12月末	5,342	△3.6	97.5	
	(期 末)2023年1月11日	5,409	△2.4	97.3	
第192期	(期 首)2023年1月11日	5,379	—	97.3	
	1月末	5,430	0.9	97.6	
	(期 末)2023年2月13日	5,425	0.9	98.0	
第193期	(期 首)2023年2月13日	5,395	—	98.0	
	2月末	5,483	1.6	98.0	
	(期 末)2023年3月13日	5,375	△0.4	97.9	
第194期	(期 首)2023年3月13日	5,345	—	97.9	
	3月末	5,357	0.2	97.8	
	(期 末)2023年4月11日	5,382	0.7	97.8	
第195期	(期 首)2023年4月11日	5,352	—	97.8	
	4月末	5,401	0.9	97.9	
	(期 末)2023年5月11日	5,414	1.2	98.0	

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、騰落率は各期首比です。

■組入比率の推移

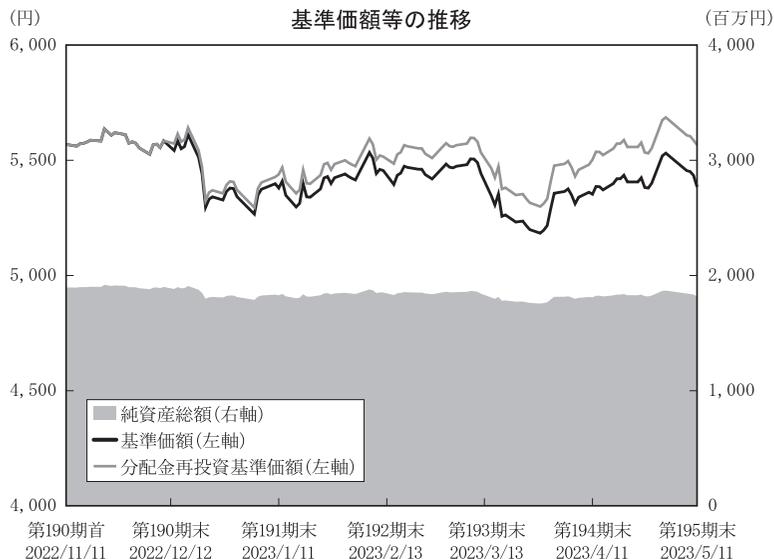
銘	柄	組入比率 (%)					
		190期 (2022. 12. 12)	191期 (2023. 1. 11)	192期 (2023. 2. 13)	193期 (2023. 3. 13)	194期 (2023. 4. 11)	195期 (2023. 5. 11)
1	Amundi Funds ジャパン・エクイティ・バリュエ	2.5	2.4	2.6	2.6	2.5	2.6
2	Amundi Funds ネット・ゼロ・アンビション・トップ・ヨーロッパ・プレイヤーズ <sup>(注2)</sup>	2.0	2.1	2.0	2.0	2.0	2.0
3	フィデリティ・US エクイティ・インカム・ファンド (適格機関投資家専用)	1.9	1.9	2.0	1.9	1.9	1.9
4	Amundi Funds チャイナ・エクイティ	1.1	1.1	1.0	0.9	1.0	0.9
5	Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
6	G I Mエマージング株式ファンドF (適格機関投資家専用)	2.0	2.1	2.0	1.9	2.0	2.0
7	C A外国債券ファンドV A T (適格機関投資家専用)	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
8	ドイツ・米国投資適格社債ファンド (適格機関投資家専用)	9.7	9.6	9.6	9.8	9.9	9.9
9	Amundi Funds ユーロ・コーポレート・ボンド	9.8	9.8	9.7	9.8	9.8	9.7
10	TCWファンズ・TCWハイ・イールド・サステナブル・ボンド・ファンド (X Jシェアクラス)	17.4	17.3	17.5	17.7	17.5	17.7
11	Amundi Funds ユーロ・ハイ・イールド・ボンド	17.7	17.8	17.8	17.8	17.6	17.7
12	G I M F O F s新興国ソブリン・ファンドF (適格機関投資家専用)	14.9	14.5	14.5	14.6	14.6	14.6
13	C AグローバルREITマザーファンド	9.5	9.5	10.1	9.5	9.6	9.7
14	iShares Global Inflation Linked Govt Bond UCITS ETF	2.1	2.0	2.0	2.1	2.1	2.1
15	iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF	3.9	3.8	3.9	3.9	4.0	3.9
16	J P モルガン ファンズ グローバル・コンパティブルズ ファンド (ユーロ)	0.9	0.9	1.0	0.9	1.0	1.0

(注1) 各組入比率は、純資産総額に対する組入比率です。

(注2) 2023年4月14日付で「Amundi Funds サステナブル・トップ・ヨーロッパ・プレイヤーズ」は「Amundi Funds ネット・ゼロ・アンビション・トップ・ヨーロッパ・プレイヤーズ」に名称変更されました。

【基準価額等の推移】

第190期首	5,569円
第195期末	5,384円
既払分配金 (税込み)	180円
騰落率	△0.1% (分配金再投資ベース)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2022年11月11日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ①2022年12月および2023年3月に、金融市場が軟調となる場面があったこと
- ②作成期前半と3月に、対円で米ドル安およびユーロ安傾向となったこと

上昇要因

- ①作成期半ばおよび作成期末に、金融市場が堅調な傾向となったこと
- ②作成期半ばと作成期末に、対円で米ドル高およびユーロ高となったこと

【投資環境】

＜日本株式市場＞

当作成期の国内株式市場は上昇しました。作成期を通して、日本銀行と欧米金融機関の動向が市場を動かす展開となりました。作成期初から12月は、米国の利上げペース鈍化への期待を背景に堅調に推移して始まりましたが、その後はインバウンド需要の拡大期待の高まりに支えられつつも、米国の景気減速懸念の高まりや日本銀行によるYCC（イールドカーブコントロール）の修正が発表されたことにより下落しました。2023年1月から2月は、米国のインフレの減速が期待されたことや、日本銀行が政策維持を示したことから上昇したものの、利益確定売り等により上値が重くなりました。その後は円安傾向や堅調な業績の銘柄への買い、次期日本銀行総裁の提示等を受け上昇しました。3月から4月にかけては、欧米金融機関の信用不安による下落から、それに対する政府・中央銀行の適切な対応や、東証によるPBR（株価純資産倍率）の1倍割れ銘柄に対する議論等により上昇しました。また、米著名投資家であるウォーレン・バフェット氏の日本株への見方や日本銀行の金融緩和策維持と円安進展などを背景に上昇傾向が継続しました。5月初めから作成期末にかけては、米国の債務上限問題等もあった中、好決算銘柄への物色や半導体の株高等により上昇しました。

＜海外株式（アジア株式を含む）市場＞

・米国株式

当作成期の米国株式市場は指数によってまちまちでした。作成期初は、インフレ圧力が根強い中、金融引き締め長期化が警戒された一方で、堅調な経済指標の結果を背景に株価は上昇しました。12月には、インフレがピークを越えた兆しが見られたものの、賃金の上昇やサービス価格などで上昇圧力は根強く、長引くインフレによる景気悪化への懸念が強まり株価は下落しました。2023年1月には、FRB（米連邦準備理事会）による利上げ幅の縮小を受け、今後の金融引き締めのペースが緩やかになるとの観測が強まり、株価は上昇しました。2月には、市場予想を上回る経済指標の結果を背景に景気後退への懸念が和らいだ一方で、景気の底堅さは物価の高止まりを招き、利上げ打ち止めは遠のくとの見方が広がり株価は下落しました。3月には、欧米の銀行の経営不安問題を受け、金融システム全体への影響が警戒されたものの、当局による迅速な対応により市場は落ち着きを取り戻し、大幅利上げへの警戒感が和らいだことなどから株価は上昇しました。4月に入ると、金融不安による経済活動への影響が警戒された一方で、好調な雇用者数の増加ペースなどを背景に、株式は堅調に推移しました。作成期末にかけては、債務上限問題をめぐる懸念や金融引き締めによる景気の減速観測が重しとなり株価は軟調に推移しました。

・欧州株式

当作成期の欧州株式市場は上昇しました。グロース株などが好調だった一方で、コモディティ関連などは不振でした。市場好調の主な原動力は、CPI（消費者物価指数）の伸びが鈍化したことにとまない、金融政策において各国・地域の中央銀行がハト派的な姿勢をとると期待されたことでした。とはいえ、エネルギー価格が下落したにもかかわらずインフレ率は依然として高止まりしているため、各国・地域の中央銀行による金融政策の動向は引き続き先行き不透明で、当面はデータ次第という状況です。欧州株式市場の他の支援材料は、決算発表シーズンでした。市場参加者が経済活動の減速を予想する中、業績に対する期待は縮小されていましたが、現時点では、大半の企業がコンセンサス予想を上回るという堅調な結果となりました。一方、予想を下回った企業は大幅なアンダーパフォーマンスとなりました。

＜新興国株式市場＞

当作成期の新興国株式市場は上昇しました。作成期初から2023年1月末にかけては、米国のインフレ率の鈍化にともなう利上げペースの減速期待や中国の経済再開に支えられ、上昇基調で推移しました。2月以降は、米国の底堅い経済指標を受けて再び利上げ継続への懸念が強まったこと、米中間の緊張が高まったことや米国の地方銀行の破綻などによって金融システムへの不安が高まったことなどが重しとなったものの、中国で引き続き消費の回復など経済再開が確認されたことなどが好材料となり、前作成期末比では上昇となりました。

## <海外投資適格債（国債を含む）市場>

### ・米国債券

米国国債市場では、米国10年国債利回り（長期金利）は低下（債券価格は上昇）しました。FRBの利上げ継続は金利上昇（債券価格は下落）要因となりましたが、利上げ終了が近いとの憶測や、米国の地銀の破綻を受けた金融セクター不安等から、長期金利は低下しました。社債市場においては、利回りの高さを見直す資金流入がみられましたが、当作成期末にかけ金融セクター不安が広がる場面がみられたことから、投資適格社債の米国国債に対するスプレッド（利回り格差）は小幅に拡大しました。金利低下を受けて、米ドル建ての投資適格社債のリターンはプラスとなりました。セクター別でのリターンは、公益、産業、金融の順となりました。

### ・欧州債券

当作成期初、インフレ率鈍化と主要中央銀行による利上げペース緩和の最初の兆しのみならず、中国のゼロコロナ政策の影響もあって市場に安心感が広がったことから、国債利回りは低下し、欧州投資適格社債のクレジットスプレッドは縮小して始まりました。2022年の年末には利上げが継続するとの見方から金利は上昇したものの、スプレッドは縮小しました。2023年に入ると、インフレとリセッション（景気後退）のリスクが低下したことから、当初の予想より早く主要中央銀行による金融引き締めサイクルが終了するとの見方が広がり、クレジットスプレッドも引き続き縮小しました。こうした好調なスタートをよそに、3月には米国の地方銀行が取り付け騒ぎの後に破綻しました。それに続き、クレディ・スイス・グループが当局主導で救済され、また、同グループのAT1債が全損となったことが市場に衝撃を与えました。社債市場は主に、銀行システムの安定性への懸念と、変動の激しい金利予想を要因とするソブリン債の非常に高いボラティリティ（価格変動性）の影響を受けました。当作成期を通じて、欧州投資適格社債のスプレッドは縮小しました。

## <海外ハイイールド債市場>

### ・米国ハイイールド債

当作成期の米国ハイイールド債市場は下落しました。2023年初頭は債券市場とクレジット市場共に上昇基調でしたが、インフレ率の高止まりと予想を上回る雇用統計を受けて、両市場はFRBの利上げによる金利上昇を再び考慮することとなり、その後センチメントは一変しました。3月に米国で銀行破綻が起こり一時急落したものの、金融当局による迅速な対応がさらなる危機の懸念を和らげ、3月末に向けて回復傾向となりました。しかし、金利のボラティリティが上昇すると、資本市場活動は停滞し市場の焦点は銀行システムの危機から成長への長期的な影響へとシフトし、FRBによる年内利下げの期待が高まりました。米国国債利回りは全満期にわたって低下（債券価格は上昇）し、米国ハイイールド債市場のトータルリターンはプラスとなりました。格付別では、相対的に低い格付の債券がけん引しました。セクター別ではレジャーなどの景気循環消費財セクターがパフォーマンスの上位を占めました。

### ・欧州ハイイールド債

当作成期の欧州ハイイールド市場は下落しました。IMF（国際通貨基金）は、ウクライナ情勢やインフレ、銀行セクターの緊張による悪影響を理由に経済成長率見通しの下方修正を発表しました。また、高インフレを背景に各国・地域の中央銀行はタカ派的な姿勢を継続しましたが、米国の銀行破綻を受け、FRBとECB（欧州中央銀行）は共にターミナルレート予測値を下方修正しました。FRBとECBは5月、共に政策金利を0.25%引き上げました。ハイイールド社債のファンダメンタルズ（基礎的条件）は全体的に堅調で、各社の決算発表はおおむね予想と一致または予想を若干上回りました。

### <新興国債市場>

当作成期の米ドル建新興国債券の利回りは低下し、新興国スプレッド（米国国債との利回り格差）は縮小しました。作成期初から12月中旬は、米国でインフレ観測が和らいだことや景気後退懸念から米国国債利回りが低下したことを背景に堅調に推移しました。12月後半は米国の利上げの長期化観測などから軟調となったものの、2023年に入ると低調な経済指標の結果を受けた米国の利上げの減速観測の高まりなどを背景に堅調となりました。2月は米雇用統計の発表やF R B高官のタカ派的な発言などを受けて軟調となりましたが、3月以降は米国の銀行を取り巻く金融不安を背景に新興国スプレッドの拡大がみられたものの、米国の金融政策や景気動向が市場の変動要因となった中、一進一退の動きが続きました。

### <グローバル・リート（REIT）市場>

海外REIT市場は、作成期前半、現地通貨ベースでは小動きだったものの、円高・米ドル安が進行し円ベースでは下落しました。年が明け、欧米の長期金利が低下したことや米国の利上げペースの鈍化への期待が強まったことなどが好感され上昇しました。その後、米国の利上げ継続に対する警戒感が高まったことなどから下落傾向となると、米国の銀行破綻に端を發した金融システムへの不安により、リスク回避の動きが強まり大きく下落しました。しかし、金融システムへの不安が後退傾向となったことなどから下落幅は縮小し、海外REIT市場は作成期末にかけて緩やかな上昇基調となりました。日本のREIT市場は、日本銀行による長期金利の許容変動幅の拡大決定を受け下落した後、作成期半ばにかけてやや軟調となりました。3月には米国の銀行破綻に端を發した金融システムへの不安により、リスク回避の動きが強まり下落する展開となりました。その後、警戒感が後退したことなどから下落幅は縮小し、新年度入りにもともなう需給改善の期待や、植田新総裁下での日本銀行金融政策決定会合では、現状の金融緩和策が維持されたことなども材料に上昇傾向となりました。

### <主要為替市場>

当作成期の為替相場は、米ドル/円相場は138円台、ユーロ/円相場は143円台で始まりしました。米国のインフレ鈍化や、年末には日本銀行が金融政策の修正を発表し国内でも金融引き締め懸念が広がるなか、作成期前半は円高傾向で推移しました。1月にさらなる日本の金融政策の修正がなかったことから、日本の金利先高観が後退し、対円で米ドルおよびユーロが優位な展開に戻りました。3月に入り米国の銀行破綻などを受け金融システムへの不安が広がると、質への逃避としての円買いの動きに加え、金利先高観の後退にともない米ドルおよびユーロは一時売られました。金融システムへの不安が後退すると買い戻される展開となりました。その後、米ドルはやや強含みの動きとなり、ユーロは引き続き利上げが見込まれ買われやすい状態が続き上昇基調を維持するなか、米ドルは134円台、ユーロは147円台で当作成期末を迎えました。

### 【ポートフォリオ】

当ファンドは16本の投資信託証券に投資することにより、配当等収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。当作成期を通じて、16本の投資信託証券への組入れはおおむね基本投資比率通りとし、組入比率の合計は高位に維持しました。

### 【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（各期の分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### 【今後の運用方針】

引き続き、16本の投資信託証券への投資を通じて、世界の11種類の資産に分散投資を行い、配当等収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第190期～第195期 (2022年11月12日 ～2023年5月11日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	33円 (12) (19)  ( 1 )	0.600% (0.218) (0.355)  (0.027)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 ( 投 資 信 託 証 券 )	0 ( 0 )	0.000 (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 ( 投 資 信 託 証 券 )	0 ( 0 )	0.001 (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )  ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 費 用 ) ( そ の 他 )	2 ( 1 )  ( 0 ) ( 0 ) ( 0 )	0.031 (0.025)  (0.005) (0.000) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	35	0.632	

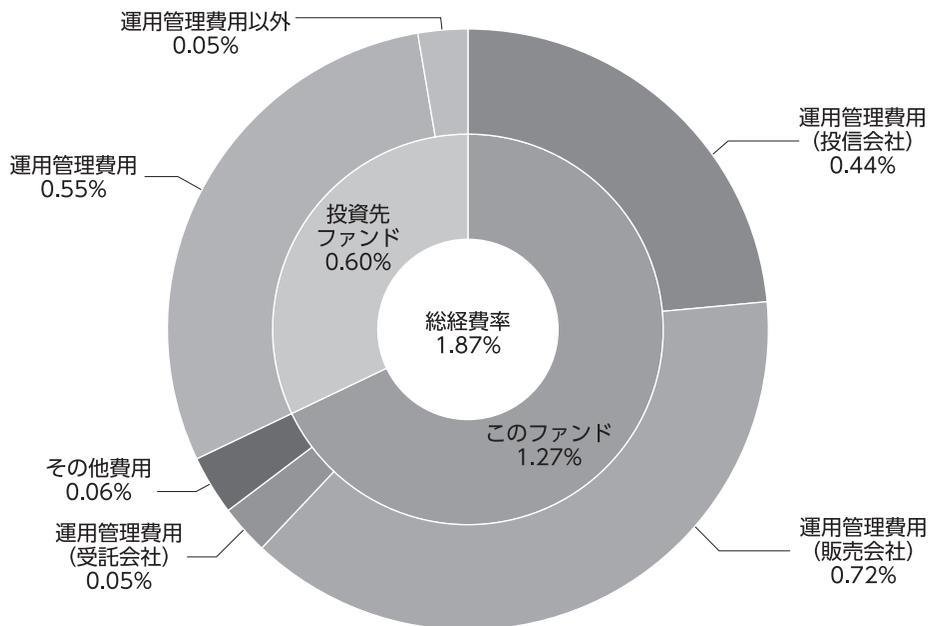
期中の平均基準価額は5,432円です。

- (注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。  
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、  
当ファンドに対応するものを含みます。  
(注5) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。  
(注6) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに  
小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

●総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.87%です。



総経費率 (①+②+③)	1.87%
①このファンドの費用の比率	1.27%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.55%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2022年11月12日から2023年5月11日まで）

(1) 投資信託受益証券

決 算 期		第 190 期 ～ 第 195 期			
		買 付		売 付	
銘 柄		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国 内	GIM FOFs 用新興国ソブリン・オープンF (適格機関投資家専用)	千口	千円	千口	千円
	CA外国債券ファンドVAT (適格機関投資家限定)	—	—	8,000	5,513
	GIMエマージング株式ファンドF (適格機関投資家専用)	—	—	400	634
	ドイチェ・米国投資適格社債ファンド (適格機関投資家専用)	—	—	2,400	1,343
	合計	2,000	1,299	—	—
外 国	(ルクセンブルク)	千口	千米ドル	千口	千米ドル
	Amundi Funds チャイナ・エクイティ (アイルランド)	—	—	0.026	24
	iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF	4	27	—	—
	米ドル合計	4	27	0.026	24
	(ルクセンブルク)	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
	Amundi Funds ユーロ・コーポレート・ボンド	0.6	21	0.52	19
	Amundi Funds ユーロ・ハイ・イールド・ボンド	1	26	3	53
	Amundi Funds ネット・ゼロ・アンビション・トップ・ヨーロッパ・プレイヤーズ	—	—	4	53
	ユーロ合計	2	48	8	126
	(ルクセンブルク)	千口	千円	千口	千円
Amundi Funds ジャパン・エクイティ・バリュエーションファンズ	—	—	0.33	4,295	
TCWファンズ-TCWハイ・イールド・サステナブル・ボンド・ファンド (XJシェアクラス) (注1)	190	16,252	20	1,671	
円合計	190	16,252	20	5,967	

(注1) 口数はシステム管理の都合上、100倍にして表示しています。

(注2) 金額は受渡し代金です。

(注3) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

決 算 期	第 190 期 ～ 第 195 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
CAグローバルREITマザーファンド	千口	千円	千口	千円
	1,089	2,000	1,336	2,500

(注) 単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等（2022年11月12日から2023年5月11日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2023年5月11日現在）

(1) 国内投資信託受益証券

銘	柄	第32作成期末 (第189期末)	第33作成期末 (第195期末)		
		口数	口数	評価額	組入比率
		千口	千口	千円	%
GIM FOFs用新興国ソブリン・オープンF (適格機関投資家専用)		398,728	390,728	265,226	14.6
CA外国債券ファンドVAT (適格機関投資家限定)		23,414	23,014	36,627	2.0
フィデリティ・US エクイティ・インカム・ファンド (適格機関投資家専用)		24,674	24,674	34,882	1.9
GIMエマージング株式ファンドF (適格機関投資家専用)		67,660	65,260	35,612	2.0
ドイチェ・米国投資適格社債ファンド (適格機関投資家専用)		266,168	268,168	179,539	9.9
合計	口数・金額 銘柄数 < 比率 >	780,646 5	771,846 5	551,888 <30.4%>	

(注1) 評価額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 単位未満は切捨てです。以下同じ。

(2) 外国投資信託証券

(邦貨建)

銘	柄	第32作成期末 (第189期末)	第33作成期末 (第195期末)		
		口数	口数	評価額	組入比率
(ルクセンブルク)		千口	千口	千円	%
Amundi Funds ジャパン・エクイティ・バリュー		3	3	46,693	2.6
TCFファンズTCFハイ・イールド・サステナブル・ボンド・ファンド (XJシェアクラス) (注)		3,671	3,841	321,047	17.7
合計	口数・金額 銘柄数 < 比率 >	3,675 2	3,845 2	367,741 <20.3%>	

(注) 口数はシステム管理の都合上、100倍にして表示しています。

(外貨建)

銘 柄		第32作成期末 (第189期末)	第33作成期末 (第195期末)			
		口 数	口 数	評 価 額		組 入 比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ルクセンブルク)		千口	千口	千米ドル	千円	%
Amundi Funds チャイナ・エクイティ		0.168	0.142	120	16,121	0.9
Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ (アイルランド)		0.181	0.181	71	9,611	0.5
iShares Global Inflation Linked Govt Bond UCITS ETF		1	1	286	38,404	2.1
iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF		75	79	522	70,067	3.9
米ドル計	口 数 ・ 金 額	77	81	1,000	134,204	
	銘 柄 数 <比 率>	4	4	—	<7.4%>	
(ルクセンブルク)				千ユーロ		
JPモルガン ファンズ グローバル・コンパティブルズファンド (ユーロ)		7	7	121	17,907	1.0
Amundi Funds ユーロ・コーポレート・ボンド		34	34	1,193	175,921	9.7
Amundi Funds ユーロ・ハイ・イールド・ボンド		163	161	2,176	320,884	17.7
Amundi Funds ネット・ゼロ・アンビション・トップ・ヨーロッパ・プレイヤーズ		21	17	245	36,135	2.0
ユーロ計	口 数 ・ 金 額	226	220	3,735	550,849	
	銘 柄 数 <比 率>	4	4	—	<30.3%>	
合 計	口 数 ・ 金 額	303	302	—	685,054	
	銘 柄 数 <比 率>	8	8	—	<37.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(3) 親投資信託残高

銘 柄		第32作成期末 (第189期末)	第33作成期末 (第195期末)	
		口 数	口 数	評 価 額
C A グローバルREITマザーファンド		千口 99,181	千口 98,934	千円 177,676

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) C A グローバルREITマザーファンド全体の受益権口数は、当作成期末112,621千口です。

■投資信託財産の構成 (2023年5月11日現在)

項 目	第 33 作 成 期 末 (第 195 期 末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	551,888	30.2
投 資 証 券	1,052,795	57.6
C A グローバルREITマザーファンド	177,676	9.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	46,326	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	1,828,685	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) CAグローバルREITマザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(171,198千円)の投資信託財産総額(202,259千円)に対する比率は84.6%です。

(注3) 当作成期末における外貨建純資産(692,812千円)の投資信託財産総額(1,828,685千円)に対する比率は37.9%です。

(注4) 外貨建資産は、当作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年5月11日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=134.18円、1カナダドル=100.39円、1ユーロ=147.46円、1英ポンド=169.55円、1オーストラリアドル=91.09円、1ニュージーランドドル=85.58円、1香港ドル=17.15円、1シンガポールドル=101.36円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第190期末 2022年12月12日	第191期末 2023年1月11日	第192期末 2023年2月13日	第193期末 2023年3月13日	第194期末 2023年4月11日	第195期末 2023年5月11日
(A) 資 産	1,900,713,189円	1,849,525,928円	1,846,988,481円	1,822,980,499円	1,826,545,365円	1,836,057,454円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	52,276,821	61,375,036	49,594,672	48,765,928	47,912,412	45,393,531
投資信託受益証券(評価額)	574,065,352	551,013,501	551,188,752	547,883,494	552,064,017	551,888,011
投 資 証 券(評価額)	1,087,564,967	1,055,141,442	1,060,273,602	1,053,519,612	1,047,414,534	1,052,795,959
CAグローバルREITマザーファンド(評価額)	179,775,919	174,971,828	185,038,975	171,928,108	173,797,967	177,676,193
未 収 入 金	6,223,265	7,024,121	892,480	—	5,356,435	8,303,760
未 収 配 当 金	806,865	—	—	883,357	—	—
(B) 負 債	18,185,466	22,198,482	17,093,447	14,552,300	16,297,811	19,412,286
未 払 金	2,674,962	10,146,360	3,618,995	2,070,424	4,355,310	7,372,315
未 払 収 益 分 配 金	10,190,434	10,191,127	10,176,300	10,150,954	10,146,559	10,122,760
未 払 解 約 金	3,350,400	—	1,237,384	548,900	—	—
未 払 信 託 報 酬	1,952,631	1,828,152	2,010,555	1,717,084	1,716,044	1,821,677
未 払 利 息	151	144	128	—	119	—
そ の 他 未 払 費 用	16,888	32,699	50,085	64,938	79,779	95,534
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,882,527,723	1,827,327,446	1,829,895,034	1,808,428,199	1,810,247,554	1,816,645,168
元 本	3,396,811,614	3,397,042,553	3,392,100,031	3,383,651,500	3,382,186,362	3,374,253,453
次 期 繰 越 損 益 金	△1,514,283,891	△1,569,715,107	△1,562,204,997	△1,575,223,301	△1,571,938,808	△1,557,608,285
(D) 受 益 権 総 口 数	3,396,811,614口	3,397,042,553口	3,392,100,031口	3,383,651,500口	3,382,186,362口	3,374,253,453口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,542円	5,379円	5,395円	5,345円	5,352円	5,384円

(注記事項)

作成期首元本額	3,403,933,152円
作成期中追加設定元本額	36,342,527円
作成期中一部解約元本額	66,022,226円

■損益の状況

項 目	第190期	第191期	第192期	第193期	第194期	第195期
	2022年11月12日 2022年12月12日	2022年12月13日 2023年1月11日	2023年1月12日 2023年2月13日	2023年2月14日 2023年3月13日	2023年3月14日 2023年4月11日	2023年4月12日 2023年5月11日
(A) 配 当 等 收 益	15,874,479円	14,339,282円	11,982,512円	13,239,682円	12,469,751円	12,393,849円
受 取 配 当 金	15,876,594	14,341,858	11,985,638	13,242,155	12,471,244	12,395,321
受 取 利 息	79	—	185	218	190	195
支 払 利 息	△ 2,194	△ 2,576	△ 3,311	△ 2,691	△ 1,683	△ 1,667
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 12,839,782	△ 57,548,360	5,447,955	△ 18,268,621	2,013,955	10,212,041
売 買 損 益	13,764,516	2,353,166	19,156,988	18,253,440	17,239,043	22,393,333
売 買 損	△ 26,604,298	△ 59,901,526	△ 13,709,033	△ 36,522,061	△ 15,225,088	△ 12,181,292
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,971,277	△ 1,845,278	△ 2,031,221	△ 1,733,884	△ 1,731,504	△ 1,842,539
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	1,063,420	△ 45,054,356	15,399,246	△ 6,762,823	12,752,202	20,763,351
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,265,298,666	△1,270,695,649	△1,321,555,664	△1,311,018,710	△1,325,347,642	△1,317,546,080
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 239,858,211	△ 243,773,975	△ 245,872,279	△ 247,290,814	△ 249,196,809	△ 250,702,796
(配 当 等 相 当 額)	( 23,312,477)	( 24,184,529)	( 24,689,296)	( 25,078,731)	( 25,509,364)	( 25,913,785)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 263,170,688)	(△ 267,958,504)	(△ 270,561,575)	(△ 272,369,545)	(△ 274,706,173)	(△ 276,616,581)
(G) 計 (D+E+F)	△1,504,093,457	△1,559,523,980	△1,552,028,697	△1,565,072,347	△1,561,792,249	△1,547,485,525
(H) 收 益 分 配 金	△ 10,190,434	△ 10,191,127	△ 10,176,300	△ 10,150,954	△ 10,146,559	△ 10,122,760
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△1,514,283,891	△1,569,715,107	△1,562,204,997	△1,575,223,301	△1,571,938,808	△1,557,608,285
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 239,858,211	△ 243,773,975	△ 245,872,279	△ 247,290,814	△ 249,196,809	△ 250,702,796
(配 当 等 相 当 額)	( 23,312,911)	( 24,186,178)	( 24,690,494)	( 25,078,821)	( 25,510,463)	( 25,914,224)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 263,171,122)	(△ 267,960,153)	(△ 270,562,773)	(△ 272,369,635)	(△ 274,707,272)	(△ 276,617,020)
分 配 準 備 積 立 金	288,101,181	290,376,523	290,537,972	291,501,915	292,496,447	292,948,712
繰 越 損 益 金	△1,562,526,861	△1,616,317,655	△1,606,870,690	△1,619,434,402	△1,615,238,446	△1,599,854,201

(注1) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

第190期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (14,476,955円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (23,312,911円) および分配準備積立金 (283,814,660円) より分配対象収益は321,604,526円 (10,000口当たり946円) であり、うち10,190,434円 (10,000口当たり30円) を分配金額としております。

第191期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (13,309,695円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (24,186,178円) および分配準備積立金 (287,257,955円) より分配対象収益は324,753,828円 (10,000口当たり955円) であり、うち10,191,127円 (10,000口当たり30円) を分配金額としております。

第192期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (11,298,151円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (24,690,494円) および分配準備積立金 (289,416,121円) より分配対象収益は325,404,766円 (10,000口当たり959円) であり、うち10,176,300円 (10,000口当たり30円) を分配金額としております。

第193期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (12,287,794円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (25,078,821円) および分配準備積立金 (289,365,075円) より分配対象収益は326,731,690円 (10,000口当たり965円) であり、うち10,150,954円 (10,000口当たり30円) を分配金額としております。

第194期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (11,708,505円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (25,510,463円) および分配準備積立金 (290,934,501円) より分配対象収益は328,153,469円 (10,000口当たり970円) であり、うち10,146,559円 (10,000口当たり30円) を分配金額としております。

第195期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (11,723,991円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (25,914,224円) および分配準備積立金 (291,347,481円) より分配対象収益は328,985,696円 (10,000口当たり974円) であり、うち10,122,760円 (10,000口当たり30円) を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決 算 期	第190期	第191期	第192期	第193期	第194期	第195期
1万口当たりの分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しています。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。  
ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第190期	第191期	第192期	第193期	第194期	第195期
	(2022年11月12日 ～2022年12月12日)	(2022年12月13日 ～2023年1月11日)	(2023年1月12日 ～2023年2月13日)	(2023年2月14日 ～2023年3月13日)	(2023年3月14日 ～2023年4月11日)	(2023年4月12日 ～2023年5月11日)
当期分配金	30	30	30	30	30	30
（対基準価額比率）	(0.538%)	(0.555%)	(0.553%)	(0.558%)	(0.557%)	(0.554%)
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	916	925	929	935	940	944

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

《お知らせ》

- ・2023年4月14日付で、「別に定める投資信託証券」で規定する一部の投資信託証券の名称変更に伴い、投資信託約款の付表に所要の変更を行いました。
- ・当ファンドが投資対象とするファンドの一部において運用管理費用が2023年4月14日に引上げとなり、お客様にご負担いただく費用の上限（当ファンドの運用管理費用に投資対象ファンドの運用管理費用のうち最大のものを加算したもの）についても引上げられました。運用管理費用の変動幅につきましては下記をご覧ください。

(年率)

	変更後	変更前
当ファンドの運用管理費用	1.21%	1.21%
投資対象ファンドの運用管理費用		
Amundi Funds ジャパン・エクイティ・バリュー	<u>0.95%以内</u>	<u>0.90%以内</u>
Amundi Funds ネット・ゼロ・アンビション・トップ・ヨーロッパ・プレイヤーズ	<u>0.85%以内</u>	<u>0.80%以内</u>
フィデリティ・US エクイティ・インカム・ファンド（適格機関投資家専用）	0.72% (税抜)	0.72% (税抜)
Amundi Funds チャイナ・エクイティ	<u>1.00%以内</u>	<u>0.95%以内</u>
Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ	0.85%以内	0.85%以内
GIM エマージング株式ファンドF（適格機関投資家専用）	0.86% (税抜)	0.86% (税抜)
CA 外国債券ファンドVAT（適格機関投資家限定）	0.37% (税抜)	0.37% (税抜)
ドイチェ・米国投資適格社債ファンド（適格機関投資家専用）	0.55% (税抜)	0.55% (税抜)
Amundi Funds ユーロ・コーポレート・ボンド	<u>0.55%</u>	<u>0.50%</u>
TCW ファンズ-TCW ハイ・イールド・サステナブル・ボンド・ファンド	0.70%	0.70%
Amundi Funds ユーロ・ハイ・イールド・ボンド	<u>0.65%</u>	<u>0.60%</u>
GIM FOFs 用新興国ソブリン・オープン F（適格機関投資家専用）	0.61% (税抜)	0.61% (税抜)
CA グローバル REIT マザーファンド	—	—
iShares Global Inflation Linked Govt Bond UCITS ETF	0.20%	0.20%
iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF	0.19%	0.19%
JP モルガン ファンズ グローバル・コンバーティブルズ ファンド（ユーロ）	0.95%以内	0.95%以内
実質的な運用管理費用（上限／税込）	<u>2.21%*</u>	<u>2.16%</u>

※当ファンドの運用管理費用（年率 1.21%）に投資対象ファンドの運用管理費用のうち最大のもの（年率 1.00%）を加算しています。

《指定投資信託証券の運用内容》

アムンディ・リそなワールド・セレクト・ファンドに組入れている各投資信託証券については、次頁以降にそれぞれ直近の入手可能な運用状況を掲載しています。

外国投資信託証券については、年次報告書をもとに委託会社が翻訳・抜粋・作成しています。また、開示情報は各クラス別の情報がないため、全てのシェアクラスを含むファンド全体の情報を開示しています。

指定投資信託証券	ページ
CAグローバルREITマザーファンド	18
Amundi Funds ジャパン・エクイティ・バリュー	28
Amundi Funds ネット・ゼロ・アンビション・トップ・ヨーロッパン・プレイヤーズ	29
フィデリティ・USエクイティ・インカム・ファンド（適格機関投資家専用）	30
Amundi Funds チャイナ・エクイティ	35
Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ	36
GIMエマージング株式ファンドF（適格機関投資家専用）	37
CA外国債券ファンドVAT（適格機関投資家限定）	44
ドイチェ・米国投資適格社債ファンド（適格機関投資家専用）	48
Amundi Funds ユーロ・コーポレート・ボンド	54
TCWファンズ-TCWハイ・イールド・サステナブル・ボンド・ファンド	55
Amundi Funds ユーロ・ハイ・イールド・ボンド	56
GIM FOFs 用新興国ソブリン・オープンF（適格機関投資家専用）	57
iShares Global Inflation Linked Govt Bond UCITS ETF	64
iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF	65
JPモルガン ファンズ グローバル・コンバーティブルズ ファンド（ユーロ）	66

（注）当作成期末において組入れているファンドについて運用内容の掲載をしています。

# CAグローバルREITマザーファンド

## 運用報告書

《第17期》

決算日：2023年5月11日

(計算期間：2022年5月12日～2023年5月11日)

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みません。以下同じ）されている不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます）を投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている不動産投資信託証券。
組入制限	株式への直接投資は、行いません。投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		投 信 証 資 組 託 入 証 比 券 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
13期 (2019年5月13日)	14,885		9.7	98.3	375
14期 (2020年5月11日)	11,527		△22.6	98.2	293
15期 (2021年5月11日)	16,262		41.1	98.9	353
16期 (2022年5月11日)	18,477		13.6	98.5	263
17期 (2023年5月11日)	17,959		△2.8	98.5	202

(注) 当ファンドは、運用成果の目標基準となるベンチマークを設けていません。また当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

## ■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準	価 額		投 信 証 資 組 託 入 証 比 券 率
		騰 落	率	
(期 首) 2022年5月11日	円		%	%
5月末	18,477		—	98.5
6月末	19,136		3.6	98.8
7月末	18,761		1.5	98.5
8月末	19,705		6.6	98.5
9月末	19,327		4.6	98.3
10月末	17,332		△6.2	98.1
11月末	18,732		1.4	98.8
12月末	18,437		△0.2	98.5
2023年1月末	17,297		△6.4	97.9
2月末	18,241		△1.3	98.9
3月末	18,526		0.3	98.5
4月末	17,297		△6.4	98.1
2023年5月11日	17,766		△3.8	98.6
(期 末) 2023年5月11日	17,959		△2.8	98.5

(注) 騰落率は期首比です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第17期 (2022年5月12日 ～2023年5月11日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	2円 ( 2)	0.012% (0.012)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	4 ( 4)	0.020 (0.020)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	126 (125)	0.687 (0.680)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	( 2)	(0.007)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	132	0.719	

期中の平均基準価額は18,379円です。

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を各期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ■ 売買及び取引の状況（2022年5月12日から2023年5月11日まで）

## 投資信託証券

		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
		千口	千円	千口	千円
国	内	0.167 (0.009)	31,128 (-)	0.223	43,213
外	ア	千口	千米ドル	千口	千米ドル
	メ	10 (0.266)	328 (28)	16 (0.561)	518 (28)
	リ	千口	千カナダドル	千口	千カナダドル
	カ	0.75	15	1	22
	ダ	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
国	ユ ー ロ	0.299	9	0.281 (-)	12 (0.40893)
		千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
		0.887 (0.001)	15 (-)	0.574	11
		千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
ベ	0.163	13	0.54	28	
イ	ギ リ ス	千口	千英ポンド	千口	千英ポンド
		57	32	45	41

CAグローバルREITマザーファンド

		口数	買付額	口数	売付額
外	オーストラリア	千口 9	千オーストラリアドル 47	千口 22	千オーストラリアドル 86
	ニュージーランド	千口 4	千ニュージーランドドル 3	千口 2	千ニュージーランドドル 2
	香港	千口 10 (0.36)	千香港ドル 148 (3)	千口 34 (-)	千香港ドル 145 (3)
国	シンガポール	千口 19 (-)	千シンガポールドル 22 (0.0056)	千口 33 (-)	千シンガポールドル 43 (0.81707)

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注3) ( )内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれていません。

■主要な売買銘柄 (2022年5月12日から2023年5月11日まで)

投資信託証券

買付			売付		
銘柄	口数	金額	銘柄	口数	金額
	千口	千円		千口	千円
EQUINIX INC(アメリカ)	0.06	5,122	PROLOGIS(アメリカ)	0.366	5,880
PROLOGIS(アメリカ)	0.212	3,407	AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC(アメリカ)	0.582	5,186
日本リテールファンド投資法人	0.028	2,947	ジャパンリアルエステイト投資法人	0.008	4,960
SUN COMMUNITIES(アメリカ)	0.108	2,371	SIMON PROPERTY GROUP(アメリカ)	0.337	4,699
REALTY INCOME CORP(アメリカ)	0.268	2,338	日本リテールファンド投資法人	0.035	3,792
GOODMAN GROUP(オーストラリア)	1	2,299	EQUINIX INC(アメリカ)	0.038	3,237
森ヒルズリート投資法人	0.014	2,139	EQUITY RESIDENTIAL(アメリカ)	0.327	3,172
HAMMERSON PLC(イギリス)	54	2,074	BEFIMMO CVA/SCA(ユーロ・ベルギー)	0.478	3,163
LINK REIT(香港)	1	2,044	ヒューリックリート投資法人	0.02	3,088
ユナイテッド・アーバン投資法人	0.013	1,950	DIGITAL REALTY TRUST(アメリカ)	0.188	3,037

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注3) 金額は、外貨額を約定日の属する月の月末(決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ■利害関係人との取引状況等（2022年5月12日から2023年5月11日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2023年5月11日現在）

## (1) 国内投資信託証券

銘	柄	期首（前期末）		当 期 末			
		口	数	口	数	評 価 額	組 入 比 率
			千口		千口	千円	%
エスコンジャパンリート投資法人			0.009		—	—	—
サンケイリアルエステート投資法人			0.01		—	—	—
S O S i L A 物流リート投資法人			0.001		0.002	271	0.1
東海道リート投資法人			—		0.005	590	0.3
日本アコモデーションファンド投資法人			0.001		0.002	1,308	0.6
森ヒルズリート投資法人			—		0.009	1,357	0.7
産業ファンド投資法人			—		0.003	458	0.2
ケネディクス・レジデンシャル投資法人			0.001		—	—	—
G L P 投資法人			0.005		0.004	607	0.3
コンフォリア・レジデンシャル投資法人			—		0.001	342	0.2
日本プロロジスリート投資法人			0.004		0.005	1,550	0.8
星野リゾート・リート投資法人			0.001		0.001	723	0.4
イオンリート投資法人			0.012		0.008	1,247	0.6
ヒューリックリート投資法人			0.01		—	—	—
日本リート投資法人			0.001		—	—	—
ケネディクス商業リート投資法人			0.006		—	—	—
ヘルスケア&メディカル投資法人			0.001		—	—	—
野村不動産マスターファンド投資法人			0.02		0.015	2,388	1.2
ラサールロジポート投資法人			—		0.008	1,298	0.6
スターアジア不動産投資法人			0.004		—	—	—
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人			0.001		0.003	1,536	0.8
三菱地所物流リート投資法人			0.001		0.003	1,255	0.6
C R E ロジステイクスファンド投資法人			0.001		—	—	—
日本ビルファンド投資法人			0.006		0.005	2,735	1.4
ジャパンリアルエステイト投資法人			0.006		—	—	—
日本リテールファンド投資法人			0.029		0.022	2,175	1.1
オリックス不動産投資法人			0.015		0.01	1,753	0.9
日本プライムリアルティ投資法人			0.006		—	—	—
N T T 都市開発リート投資法人			0.011		—	—	—
東急リアル・エステート投資法人			0.009		—	—	—
ユナイテッド・アーバン投資法人			0.017		0.012	1,786	0.9
森トラスト総合リート投資法人			—		0.016	1,140	0.6
インヴィンシブル投資法人			0.001		0.001	57	0.0
フロンティア不動産投資法人			0.004		0.003	1,450	0.7
平和不動産リート投資法人			0.001		0.003	478	0.2
日本ロジスティクスファンド投資法人			0.001		—	—	—
福岡リート投資法人			0.001		0.004	644	0.3
ケネディクス不動産投資法人			0.002		—	—	—

CAグローバルREITマザーファンド

銘柄	期首 (前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
	千口	千口	千円	%
スタートプロシード投資法人	—	0.005	1,158	0.6
大和ハウスリート投資法人	0.002	0.001	287	0.1
ジャパンホテルリート投資法人	0.001	0.001	78	0.0
大和証券リビング投資法人	0.008	0.01	1,142	0.6
合 計	口 数 ・ 金 額	0.209	29,821	
	銘 柄 数 < 比 率 >	35	<14.7%>	

(注1) 評価額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。以下同じ。

(注3) —印は組入れなしです。以下同じ。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首 (前期末)		当 期 末		組 入 比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	千口	千口	千米ドル	千円	%
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC	0.582	—	—	—	—
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	0.446	0.481	4	551	0.3
AVALONBAY COMMUNITIES INC	0.252	0.202	36	4,882	2.4
BOSTON PROPERTIES INC	0.08	0.191	9	1,297	0.6
BRANDYWINE REALTY TRUST	1	1	5	776	0.4
CAMDEN PROPERTY TRUST	0.125	0.162	17	2,403	1.2
CORP OFFICE PROPERTIES TR SBI	0.376	0.176	4	567	0.3
DIGITAL REALTY TRUST	0.553	0.498	49	6,606	3.3
DIVERSIFIED HEALTHCARE TRUST	0.67	1	1	141	0.1
DUKE REALTY CORP	0.733	—	—	—	—
EPR PROPERTIES	0.296	0.073	3	412	0.2
EASTGROUP PROPERTIES	0.133	0.153	26	3,528	1.7
EQUINIX INC	0.099	0.121	90	12,181	6.0
EQUITY RESIDENTIAL	0.781	0.525	32	4,413	2.2
ESSEX PROPERTY TRUST	0.105	0.112	24	3,257	1.6
EXTRA SPACE STORAGE INC	0.189	0.163	25	3,429	1.7
FEDERAL REALTY INVS TRUST	0.103	—	—	—	—
FRANKLIN STREET PROPERTIES CORP	3	—	—	—	—
GAMING AND LEISURE PROPERTIES INC	0.965	0.653	33	4,450	2.2
HEALTHCARE REALTY TRUST	0.24	—	—	—	—
HEALTHPEAK PROPERTIES INC	0.823	0.583	12	1,649	0.8
HIGHWOODS PROPERTIES	0.185	0.353	7	1,026	0.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	1	1	19	2,556	1.3
KILROY REALTY CORP	0.06	0.18	5	688	0.3
KIMCO REALTY CORP	0.515	0.373	6	907	0.4
LTC PROPERTIES	0.28	0.219	7	991	0.5
LXP INDUSTRIAL TRUST	0.58	0.275	2	364	0.2

CAグローバルREITマザーファンド

銘柄	期首 (前期末)		当 期		末	
	口 数	口 数	評 価 額		組 入 比 率	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	千口	千口	千米ドル	千円	%	
LIFE STORAGE INC	0.242	0.136	18	2,519	1.2	
MACERICH CO	0.959	1	12	1,718	0.8	
VERIS RESIDENTIAL INC	0.14	0.1	1	220	0.1	
MEDICAL PROPERTIES TRUST	1	1	12	1,611	0.8	
MID-AMERICA APT COMMUNITIES	0.143	0.165	25	3,362	1.7	
NATIONAL HEALTH INVESTORS	0.274	0.208	11	1,487	0.7	
NNN REIT INC	0.387	0.392	17	2,331	1.2	
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	0.699	0.596	17	2,343	1.2	
PIEDMONT OFFICE REALTY TRUST INC	0.635	1	6	885	0.4	
PROLOGIS	0.95	1	136	18,251	9.0	
PUBLIC STORAGE	0.185	0.18	54	7,245	3.6	
RPT REALTY	1	1	9	1,235	0.6	
REALTY INCOME CORP	0.467	0.59	36	4,937	2.4	
REGENCY CENTERS CORP	0.186	0.043	2	340	0.2	
SL GREEN REALTY CORP	0.147	0.278	5	800	0.4	
SERVICE PROPERTIES TRUST	1	1	12	1,703	0.8	
SIMON PROPERTY GROUP	0.675	0.427	45	6,103	3.0	
SITE CENTERS CORP	0.67	0.135	1	213	0.1	
SUN COMMUNITIES	0.111	0.157	21	2,868	1.4	
UDR INC	0.653	0.553	22	3,054	1.5	
UNIVERSAL HEALTH REALTY TRUST	0.131	0.146	6	882	0.4	
VENTAS INC	0.282	0.253	11	1,596	0.8	
VORNADO REALTY TRUST	0.215	0.535	7	972	0.5	
WP CAREY INC	0.262	0.209	15	2,035	1.0	
ELME COMMUNITIES	0.225	0.085	1	189	0.1	
WELLTOWER INC	0.473	0.387	30	4,122	2.0	
小 計	株 数 ・ 金 額	28	22	969	130,118	
	銘 柄 数 < 比 率 >	53	48	—	<64.3%>	
(カナダ)			千カナダドル			
DREAM OFFICE REAL ESTATE INV TRUST	0.36	0.36	5	526	0.3	
GRANITE REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	0.075	—	—	—	—	
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS	0.76	0.37	4	424	0.2	
RIOCAN REAL ESTATE INVMT TRUST	0.21	0.33	6	672	0.3	
SMARTCENTRES REAL ESTATE INVESTMENT TR	0.46	0.51	13	1,314	0.7	
小 計	株 数 ・ 金 額	1	1	29	2,938	
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	4	—	<1.5%>	
(ユーロ・・・フランス)			千ユーロ			
ICADE	0.143	0.101	4	597	0.3	
KLEPIERRE	0.164	0.323	7	1,041	0.5	
GECINA	0.014	0.025	2	359	0.2	
COVIVIO	0.132	0.069	3	495	0.2	

ＣＡグローバルREITマザーファンド

銘柄		期首 (前期末)		当 期		末	
		口 数	口 数	評 価 額		組 入 比 率	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(ユーロ・・・フランス)		千口	千口	千ユーロ	千円	%	
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD		0.108	0.061	2	411	0.2	
小 計	株 数 ・ 金 額	0.561	0.579	19	2,905		
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	5	—	<1.4%>		
(ユーロ・・・オランダ)				千ユーロ			
VASTNED RETAIL		0.161	0.249	5	747	0.4	
WERELDHAVE NV		0.12	0.295	3	584	0.3	
EUROCOMMERCIAL PROPERTIES NV		0.098	0.149	3	459	0.2	
小 計	株 数 ・ 金 額	0.379	0.693	12	1,791		
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<0.9%>		
(ユーロ・・・ベルギー)				千ユーロ			
BEFIMMO CVA/SCA		0.421	—	—	—	—	
COFINIMMO		0.071	0.115	9	1,431	0.7	
小 計	株 数 ・ 金 額	0.492	0.115	9	1,431		
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<0.7%>		
ユーロ計	株 数 ・ 金 額	1	1	41	6,128		
	銘 柄 数 < 比 率 >	10	9	—	<3.0%>		
(イギリス)				千英ポンド			
BRITISH LAND CO PLC		2	3	12	2,084	1.0	
SEGRO PLC		3	2	18	3,172	1.6	
HAMMERSON PLC		10	23	6	1,033	0.5	
LAND SECURITIES GROUP PLC		2	2	13	2,360	1.2	
小 計	株 数 ・ 金 額	18	31	51	8,651		
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	4	—	<4.3%>		
(オーストラリア)				千オーストラリアドル			
MIRVAC GROUP		1	3	8	782	0.4	
CHARTER HALL RETAIL REIT		8	1	4	444	0.2	
GPT GROUP		2	1	8	739	0.4	
ABACUS PROPERTY GROUP		6	3	8	817	0.4	
STOCKLAND		6	3	17	1,583	0.8	
DEXUS/AU		2	2	16	1,512	0.7	
GOODMAN GROUP		0.909	1	34	3,111	1.5	
SCENTRE GROUP		4	4	14	1,276	0.6	
VICINITY CENTRES		8	5	10	1,001	0.5	
小 計	株 数 ・ 金 額	41	28	123	11,269		
	銘 柄 数 < 比 率 >	9	9	—	<5.6%>		
(ニュージーランド)				千ニュージーランドドル			
GOODMAN PROPERTY TRUST		1	1	2	201	0.1	
KIWI PROPERTY GROUP LTD		6	9	8	743	0.4	
小 計	株 数 ・ 金 額	8	10	11	945		
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<0.5%>		

CAグローバルREITマザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当期		期末
	口数	口数	評価額		組入比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	千口	千口	千香港ドル	千円	%
LINK REIT	0.4	1	95	1,637	0.8
YUEXIU REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	20	14	28	492	0.2
CHAMPION REIT	20	3	9	165	0.1
FORTUNE REAL ESTATE INVESTMENT TRUST(HK)	5	3	24	417	0.2
小計	株数・金額	46	23	158	2,712
	銘柄数<比率>	4	4	—	<1.3%>
(シンガポール)			千シンガポールドル		
CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	2	3	7	794	0.4
CAPITALAND ASCENDAS REIT	4	4	13	1,367	0.7
SUNTEC REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	2	2	3	317	0.2
MAPLETREE LOGISTICS REIT	8	6	10	1,104	0.5
STARHILL GLOBAL REIT	12	16	8	850	0.4
CDL HOSPITALITY TRUSTS	8	3	3	401	0.2
CAPITALAND ASCOTT TRUST	8	7	8	827	0.4
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST	19	7	10	1,020	0.5
小計	株数・金額	66	52	65	6,683
	銘柄数<比率>	8	8	—	<3.3%>
合計	株数・金額	212	170	—	169,447
	銘柄数<比率>	95	88	—	<83.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

## ■投資信託財産の構成 (2023年5月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	199,269	98.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,990	1.5
投 資 信 託 財 産 総 額	202,259	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (171,198千円) の投資信託財産総額 (202,259千円) に対する比率は84.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年5月11日における邦貨換算レートは、1米ドル=134.18円、1カナダドル=100.39円、1ユーロ=147.46円、1英ポンド=169.55円、1オーストラリアドル=91.09円、1ニュージーランドドル=85.58円、1香港ドル=17.15円、1シンガポールドル=101.36円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2023年5月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	202,259,925円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,381,940
投 資 証 券(評価額)	199,269,575
未 収 入 金	8,102
未 収 配 当 金	600,308
(B) 負 債	5,940
そ の 他 未 払 費 用	5,940
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	202,253,985
元 本	112,621,172
次 期 繰 越 損 益 金	89,632,813
(D) 受 益 権 総 口 数	112,621,172口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,959円

(注記事項)

期首元本額	142,875,593円
期中追加設定元本額	10,391,927円
期中一部解約元本額	40,646,348円

(当期末元本の内訳)

アムンディ・リソナワールド・セレクト・ファンド	98,934,347円
CAグローバルREITファンドVA (適格機関投資家専用)	13,686,825円

## ■損益の状況

当期 自2022年5月12日 至2023年5月11日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	9,325,934円
受 取 配 当 金	8,863,622
受 取 利 息	24,680
そ の 他 収 益 金	438,516
支 払 利 息	△ 884
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 12,552,363
売 買 益	17,168,409
売 買 損	△ 29,720,772
(C) そ の 他 費 用 等	△ 1,437,662
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 4,664,091
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	121,122,483
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	8,668,073
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 35,493,652
(H) 計 (D+E+F+G)	89,632,813
次 期 繰 越 損 益 金(H)	89,632,813

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## Amundi Funds ジャパン・エクイティ・バリュエ

決算日 2022年6月30日

(計算期間：2021年7月1日～2022年6月30日)

## ■費用の明細 (2021年7月1日～2022年6月30日現在)

項目	当期
	円
(a)運用報酬	199,504,859
(b)管理費用等	26,847,064
(c)その他の費用	35,365,299
合計	261,717,222

## ■純資産計算書 (2022年6月30日現在)

項目	当期末
	円
<b>資産合計</b>	<b>15,387,362,020</b>
有価証券	14,950,657,800
預金	350,466,161
未収配当金	39,804,870
未収追加設定金	46,305,987
為替未収入金	127,202
<b>負債合計</b>	<b>253,826,019</b>
借入金	2,110,319
有価証券買付未払金	78,418,602
未払解約金	32,859,148
為替予約取引評価勘定	78,728,312
未払運用報酬	51,084,085
その他の負債	10,625,553
<b>純資産</b>	<b>15,133,536,001</b>

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

## ■有価証券明細 (評価額上位10銘柄) (2022年6月30日現在)

株式

銘柄		株数	評価額 (円)
日本	日本電信電話	95,500	372,068,000
	リコー	346,100	367,212,100
	KADOKAWA	124,700	364,498,100
	富士通	21,100	357,961,500
	サカタのタネ	75,600	345,870,000
	アース製薬	66,400	345,280,000
	三越伊勢丹ホールディングス	313,800	345,180,000
	ダイセキ	79,180	335,723,200
	カシオ	266,000	334,894,000
	日本通運	45,300	333,861,000

## Amundi Funds ネット・ゼロ・アンビション・トップ・ヨーロッパ・プレイヤーズ

決算日 2022年6月30日

(計算期間：2021年7月1日～2022年6月30日)

(注) 2023年4月14日付で「Amundi Funds サステナブル・トップ・ヨーロッパ・プレイヤーズ」は「Amundi Funds ネット・ゼロ・アンビション・トップ・ヨーロッパ・プレイヤーズ」に名称変更されました。

## ■費用の明細 (2021年7月1日～2022年6月30日現在)

項目	当期
	ユーロ
(a)運用報酬	8,003,233
(b)成功報酬	1,784,231
(c)管理費用等	1,031,964
(d)その他の費用	1,774,429
合計	12,593,857

## ■純資産計算書 (2022年6月30日現在)

項目	当期末
	ユーロ
<b>資産合計</b>	541,108,971
有価証券	535,273,314
預金	703,846
未収配当金	280,283
有価証券売却未収入金	3,802,248
未収追加設定金	886,153
為替予約取引評価勘定	163,122
為替未収入金	5
<b>負債合計</b>	6,176,493
有価証券買付未払金	3,249,310
未払解約金	469,438
未払運用報酬	1,892,584
その他の負債	565,161
<b>純資産</b>	534,932,478

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

## ■有価証券明細 (評価額上位10銘柄) (2022年6月30日現在)

株式

	銘柄	通貨	株数	評価額 (ユーロ)
スイス	ROCHE HOLDING LTD	CHF	99,350	31,619,484.96
デンマーク	NOVO NORDISK	DKK	263,867	27,931,407.61
イギリス	RELX PLC	GBP	954,291	24,677,645.98
フランス	LOREAL SA	EUR	61,782	20,344,812.60
	SCHNEIDER ELECTRIC SA	EUR	176,459	19,922,221.10
	SANOFI	EUR	199,424	19,212,508.16
スイス	LONZA GROUP AG N	CHF	35,120	17,860,005.99
ドイツ	DEUTSCHE BOERSE AG	EUR	102,695	16,390,122.00
イギリス	PRUDENTIAL PLC	GBP	1,378,603	16,271,615.33
デンマーク	ORSTED SH	DKK	157,885	15,751,027.88

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

CHF (スイスフラン)、DKK (デンマーククローネ)、GBP (英ポンド)、EUR (ユーロ)

フィデリティ・USエクイティ・インカム・ファンド（適格機関投資家専用）  
 フィデリティ・USエクイティ・インカム・ファンド（適格機関投資家専用）  
 第70期（決算日：2022年9月12日） 第71期（決算日：2022年12月12日）

◎ファンドの仕組み

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	原則無期限です。	
運用方針	フィデリティ・USエクイティ・インカム・マザーファンド受益証券を主要な投資対象とし、当該マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として、米国の取引所に上場（これに準じるものを含みます。）されている米国企業の株式等を主要な投資対象として、スタンダード&プアーズ500インデックスの配当利回りを上回る配当利回りを目指します。また長期的な投資信託財産の成長も目指します。	
主要運用対象	ベビーファンド	フィデリティ・USエクイティ・インカム・マザーファンド受益証券を主要な投資対象とします。
	マザーファンド	米国の取引所に上場（これに準じるものを含みます。）されている米国企業の株式等を主要な投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年3月10日、6月10日、9月10日、12月10日（ただし休業日の場合は翌日以降の最初の営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づき分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

◎最近5作成期の運用実績

	決算期	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率等	株式先物比率	純資産総額
		(分配倍)	税込分配金	期中騰落率		期中騰落率			
第32作成期	第62期(2020年9月10日)	円 9,257	円 51	% △2.0	169,179	% △1.66	% 96.0	% -	百万円 1,225
	第63期(2020年12月10日)	10,093	61	9.7	190,557	12.64	96.1	-	1,332
第33作成期	第64期(2021年3月10日)	11,548	60	15.0	221,270	16.12	96.4	-	1,487
	第65期(2021年6月10日)	12,602	79	9.8	240,347	8.62	96.3	-	1,483
第34作成期	第66期(2021年9月10日)	12,665	74	1.1	240,155	△0.08	94.8	-	1,416
	第67期(2021年12月10日)	13,591	76	7.9	256,683	6.88	94.1	-	1,442
第35作成期	第68期(2022年3月10日)	13,410	83	△0.7	255,871	△0.3	96.6	-	1,385
	第69期(2022年6月10日)	14,892	97	11.8	282,292	10.3	96.6	-	1,515
第36作成期	第70期(2022年9月12日)	15,571	327	6.8	310,319	9.9	96.5	-	1,618
	第71期(2022年12月12日)	14,579	327	△4.3	298,763	△3.7	99.0	-	1,514

(注1) ベンチマーク：Russell 1000® Value Index\*(円換算)

\*Russell 1000® Value Indexはラッセルが公表している米国のバリュー株式に関する株価指数で、米国の主要株式によって構成されています。当該指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はラッセルに帰属します。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率等」「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 株式先物比率=買建比率-売建比率

◎当作成期の運用経過と今後の運用方針

【市況概況】

当作成期の米国株式相場は概ね上昇しました。当作成期の主要株価指数の騰落率は、ダウ工業株30種平均+8.3%、S&P500指数+2.3%、ナスダック指数-1.7%、Russell 1000® Value Index+2.7%でした。（いずれも米ドル・ベース）

【運用経過】

当作成期中、ファンドの累積騰落率は+2.2%となり、ベンチマークであるRussell 1000® Value Index（円換算）の+5.8%を下回りました。

【今後の運用方針】

私どもは引き続き、徹底した企業調査に基づき、投資対象として魅力的な銘柄を発掘し、ファンドの付加価値を高めるよう努力してまいります。

フィデリティ・USエクイティ・インカム・ファンド（適格機関投資家専用）

◎ 1万口当たりの費用明細

項目	第70期～第71期		項目の概要
	2022年6月11日～2022年12月12日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	60円 (54) (-) (6)	0.401% (0.362) (-) (0.039)	(a) 信託報酬 = 当作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は14,932円です。 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価 運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	1 (1) (0)	0.008 (0.007) (0.002)	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{当作成期中の売買委託手数料}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	-	-	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{当作成期中の有価証券取引税}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	8 (6) (1) (0)	0.052 (0.043) (0.006) (0.003)	(d) その他費用 = $\frac{\text{当作成期中のその他費用}}{\text{当作成期中の平均受益権口数}}$ 保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。 また、信託事務の諸費用等が含まれます。 監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用 その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。
合計	69	0.462	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入して表示しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

◎ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年6月11日から2022年12月12日まで）

	第70期～第71期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ・USエクイティ・インカム・マザーファンド	千口 18,689	千円 69,264	千口 29,484	千円 117,667

(注) 金額の単位未満は切捨て。

◎ 利害関係人との取引状況等（2022年6月11日から2022年12月12日まで）

作成期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎ 組入資産の明細（2022年12月12日現在）

● 親投資信託残高

種 類	期首(前作成期末)		当 作 成 期 末	
	口 数	金 額	口 数	評 価 額
フィデリティ・USエクイティ・インカム・マザーファンド	千口 389,414	千円 378,619	千口 378,619	千円 1,511,144

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

フィデリティ・USエクイティ・インカム・ファンド（適格機関投資家専用）

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

◎損益の状況

項 目	第 70 期 末 2022年 9 月 12 日現在	第 71 期 末 2022年12月12日現在
(A) 資 産	1,656,029,399円	1,551,882,382円
フィデリティ・USエクイティ・インカム・マザーファンド(評価額)	1,615,370,034	1,511,144,224
未 収 入 金	40,659,365	40,738,158
(B) 負 債	37,196,716	37,229,229
未 払 収 益 分 配 金	33,996,562	33,972,846
未 払 信 託 報 酬	3,109,490	3,109,785
そ の 他 未 払 費 用	90,664	146,598
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	1,618,832,683	1,514,653,153
元 本	1,039,650,232	1,038,924,979
次 期 繰 越 損 益 金	579,182,451	475,728,174
(D) 受 益 権 総 口 数	1,039,650,232口	1,038,924,979口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 ( C / D )	15.571円	14.579円

項 目	第 70 期 自2022年 6 月 11 日 至2022年 9 月 12 日	第 71 期 自2022年 9 月 13 日 至2022年12月12日
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	111,516,755円	△65,902,685円
売 買 益	111,636,400	40,236
売 買 損	△119,645	△65,942,921
(B) 信 託 報 酬 等	△3,200,157	△3,165,719
(C) 当 期 損 益 金 ( A + B )	108,316,598	△69,068,404
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	550,323,203	623,866,589
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金 ( 配 当 等 相 当 額 )	△45,460,788 (31,046,186)	△45,097,165 (31,413,394)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△76,506,974)	(△76,510,559)
(F) 合 計 ( C + D + E )	613,179,013	509,701,020
(G) 収 益 分 配 金	△33,996,562	△33,972,846
次 期 繰 越 損 益 金 ( F + G )	579,182,451	475,728,174
追 加 信 託 差 損 益 金 ( 配 当 等 相 当 額 )	△45,460,788 (31,094,172)	△45,097,165 (31,414,357)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	(△76,554,960)	(△76,511,522)
分 配 準 備 積 立 金	624,643,239	594,293,443
繰 越 損 益 金	—	△73,468,104

(注1) 当作成期における作成期首元本額1,017,360,283円、作成期中追加設定元本額46,692,437円、作成期中一部解約元本額25,127,741円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注1) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.35%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 70 期	第 71 期
(a) 費用控除後の配当等収益	6,763,461円	4,399,700円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	101,553,137円	0円
(c) 収益調整金	31,094,172円	31,414,357円
(d) 分配準備積立金	550,323,203円	623,866,589円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	689,733,973円	659,680,646円
1万口当たり分配可能額	6,634,29円	6,349.65円
(f) 分配金額	33,996,562円	33,972,846円
1万口当たり分配金額(税引前)	327円	327円

フィデリティ・USエクイティ・インカム・マザーファンド

第70期(決算日:2022年9月12日) 第71期(決算日:2022年12月12日)

◎当作成期の運用経過

当作成期中、ファンドの累積騰落率は+2.7%となりました。

◎1万口当たりの費用明細

(2022年6月11日～2022年12月12日)

項 目	金 額
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	3円 (3) (1)
(b) 有価証券取引税	—
(c) その他費用 (保管費用)	17 (17)
合 計	20

(注) 費用明細の項目の概要および注記については、フィデリティ・USエクイティ・インカム・ファンド(適格機関投資家専用)の1万口当たりの費用明細をご参照ください。

フィデリティ・USエクイティ・インカム・ファンド（適格機関投資家専用）

◎売買及び取引の状況（2022年6月11日から2022年12月12日まで）

(1) 株式

	第 70 期 ～ 第 71 期			
	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株		百株	
アメリカ	376.67 (13.87)	千アメリカ・ドル 2,710 (-)	402.85	千アメリカ・ドル 2,715

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( ) 内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託受益証券、投資証券

	第 70 期 ～ 第 71 期			
	買 付		売 付	
	単位数又は口数	金 額	単位数又は口数	金 額
外国	千口		千口	
(アメリカ)	千アメリカ・ドル		千アメリカ・ドル	
AMERICAN TOWER CORP	0.018	4	0.117	29
ESSEX PROPERTY TRUST INC	0.009	2	0.01	2
AMERICAN HOMES 4 RENT CL A	1.3	45	0.029	1
UNITI GROUP INC	0.259	2	6.025	57
HEALTHCARE REALTY TRUST INC	0.114	3	2.662	75
LXP INDUSTRIAL TRUST REIT	0.285	2	0.301	3
VENTAS INC	1.7	86	0.038	1

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況等（2022年6月11日から2022年12月12日まで）

作成期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産の明細（2022年12月12日現在）

● 外国株式 組入上位銘柄

上場、登録株式

銘 柄	期首(前作成期末)	当 作 成 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
EXXON MOBIL CORP	45.82	43.25	447	61,242	エネルギー	
DANAHER CORP	10.29	10.26	276	37,792	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	52.27	58	268	36,670	ヘルスケア機器・サービス	
WELLS FARGO COMPANY	61.65	61.48	261	35,734	銀行	
BANK OF AMERICA CORPORATION	59.72	80.57	260	35,678	銀行	
CISCO SYSTEMS INC	45.85	45.74	221	30,313	テクノロジー・ハードウェア及び機器	
LILLY (ELI) & CO	7.61	5.93	214	29,275	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TRAVELERS COMPANIES INC	10.84	10.82	200	27,471	保険	
ASTRAZENECA PLC SPONS ADR	29.69	28.63	199	27,231	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
UNITEDHEALTH GROUP INC	7.73	3.61	194	26,620	ヘルスケア機器・サービス	

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

フィデリティ・USエクイティ・インカム・ファンド（適格機関投資家専用）

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

◎損益の状況

項目	第70期末 2022年9月12日現在	第71期末 2022年12月12日現在
(A) 資産	1,697,641,971円	1,593,105,192円
コーポレートローン等	9,084,508	9,501,386
株式（評価額）	1,562,196,488	1,500,055,225
投資証券（評価額）	47,407,854	40,096,370
未収入金	76,944,918	40,738,160
未収配当金	2,008,203	2,714,051
(B) 負債	82,290,660	81,974,010
未払金	41,631,295	41,235,850
未払解約金	40,659,365	40,738,158
その他未払費用	—	2
(C) 純資産総額（A - B）	1,615,351,311	1,511,131,182
元本	387,918,456	378,619,018
次期繰越損益金	1,227,432,855	1,132,512,164
(D) 受益権総口数	387,918,456口	378,619,018口
1万口当り基準価額（C / D）	41,642円	39,912円

項目	第70期 自2022年6月11日 至2022年9月12日	第71期 自2022年9月13日 至2022年12月12日
(A) 配当等収益	7,206,399円	7,272,334円
受取配当金	7,176,041	6,828,352
受取利息	18,828	39,893
その他収益金	11,530	404,089
(B) 有価証券売買損益	104,642,476	△72,926,612
売買益	178,826,619	69,790,820
売買損	△74,184,143	△142,717,432
(C) 信託報酬等	△395,284	△269,416
(D) 当期損益金（A + B + C）	111,453,591	△65,923,694
(E) 前期繰越損益金	1,124,590,579	1,227,432,855
(F) 解約差損益金	△55,822,537	△32,360,039
(G) 追加信託差損益金	47,211,222	3,363,042
(H) 合計（D + E + F + G）	1,227,432,855	1,132,512,164
次期繰越損益金（H）	1,227,432,855	1,132,512,164

(注1) 当ファンドの作成期元本額、作成期中追加設定元本額、作成期中一部解約元本額は以下の通りです。  
 作成期元本額 389,414,115円  
 作成期中追加設定元本額 18,689,879円  
 作成期中一部解約元本額 29,484,976円  
 (注2) 当ファンドの当作成期末元本額の内訳は以下の通りです。  
 フィデリティ・USエクイティ・インカム・ファンド（適格機関投資家専用） 378,619,018円  
 (注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注3) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。  
 (注4) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

Amundi Funds チャイナ・エクイティ  
 決算日 2022年6月30日  
 (計算期間：2021年7月1日～2022年6月30日)

## ■費用の明細 (2021年7月1日～2022年6月30日)

項目	当期
	ユーロ
(a) 運用報酬	9,126,749
(b) 成功報酬	5,496
(c) 管理費用等	1,730,612
(d) その他の費用	2,255,565
合計	13,118,422

## ■純資産計算書 (2022年6月30日現在)

項目	当期末
	ユーロ
<b>資産合計</b>	<b>633,584,856</b>
有価証券	625,187,263
預金	6,980,499
未収配当金	1,153,165
未収追加設定金	263,929
<b>負債合計</b>	<b>3,956,261</b>
借入金	522,805
未払解約金	225,154
未払運用報酬	2,109,263
その他の負債	1,099,039
<b>純資産</b>	<b>629,628,595</b>

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

## ■有価証券明細 (評価額上位10銘柄) (2022年6月30日現在)

株式

銘柄		通貨	株数	評価額 (ユーロ)
ケイマン諸島	TENCENT HOLDINGS LTD	HKD	1,159,100	50,073,752.99
	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	HKD	3,028,800	41,313,901.21
	MEITUAN	HKD	1,292,100	30,587,281.19
中国	JD.COM ADR	USD	285,978	17,567,083.23
	PING AN INSURANCE GROUP CO-H	HKD	2,615,500	17,009,230.70
	INDUSTRIAL & COMMERCIAL BANK OF CHINA-H	HKD	29,071,375	16,513,799.73
	CHINA MERCHANTS BANK-H	HKD	1,928,000	12,338,485.54
ケイマン諸島	ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	USD	99,681	10,842,912.93
	WUXI BIOLOGICS INC	HKD	1,177,500	10,305,780.39
	LI NING CO LTD	HKD	1,159,021	10,271,201.27

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

HKD (香港ドル)、USD (米ドル)

## Amundi Funds SBI FM インディア・エクイティ

決算日 2022年6月30日

(計算期間：2021年7月1日～2022年6月30日)

## ■費用の明細 (2021年7月1日～2022年6月30日)

項目	当期
	米ドル
(a) 運用報酬	4,650,866
(b) 成功報酬	718
(c) 管理費用等	2,048,291
(d) その他の費用	25,175,278
合計	31,875,153

## ■純資産計算書 (2022年6月30日現在)

項目	当期末
	米ドル
<b>資産合計</b>	404,294,084
有価証券	387,560,812
預金	16,447,898
未収配当金	265,494
未収追加設定金	19,880
<b>負債合計</b>	9,288,225
借入金	4,474
未払解約金	65,505
未払運用報酬	947,839
その他の負債	8,270,407
<b>純資産</b>	395,005,859

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

## ■有価証券明細 (評価額上位10銘柄) (2022年6月30日現在)

株式

	銘柄	通貨	株数	評価額 (米ドル)
インド	ICICI BANK LTD	INR	3,823,704	34,241,330.37
	HDFC BANK LTD	INR	1,734,300	29,603,170.66
	INFOSYS TECHNOLOGIES	INR	1,579,314	29,235,482.37
	LARSEN & TOUBRO LTD	INR	1,378,531	27,200,556.22
	MARUTI SUZUKI SHS	INR	184,088	19,745,650.99
	STATE BANK OF INDIA	INR	3,079,045	18,164,893.63
	RELIANCE INDUSTRIES LTD	INR	516,504	16,976,334.86
	AXIS BANK	INR	1,947,616	15,704,730.96
	SHREE CEMENT	INR	64,653	15,562,811.50
	HCL TECHNOLOGIES LTD	INR	1,090,540	13,439,717.02

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

INR (インドルピー)

G I M エマージング株式ファンド F (適格機関投資家専用)

G I M エマージング株式ファンド F (適格機関投資家専用) 第33作成期  
 第64期 (決算日: 2022年12月6日)  
 第65期 (決算日: 2023年3月6日)

◎当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、世界の新興国で上場または取引されている株式の中から収益性・成長性などを総合的に勘案して選択した銘柄に投資を行います。	
主要投資(運用)対象	当ファンド	G I M エマージング株式マザーファンド (適格機関投資家専用) の受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	世界の新興国で上場または取引されている株式を主要投資対象とします。
組入制限および運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。原則として為替ヘッジは行いません。株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	世界の新興国で上場または取引されている株式の中から収益性・成長性などを総合的に勘案して選択した銘柄に投資を行います。為替ヘッジは行いません。株式への投資には、制限を設けません。外貨建資産への投資には、制限を設けません。
分配方針	毎年4回(原則として3月、6月、9月、12月の各6日)決算日に基準価額水準、市場動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注) 当報告書における比率は、表示桁末四捨五入です。

(注) 「G I M エマージング株式マザーファンド (適格機関投資家専用)」は「エマージング株式マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

◎最近5作成期の運用実績

決算期	基準価額			MSC I エマージング・マーケット・インデックス (税引後配当込み、円ベース)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	(ベンチマーク)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
56期(2020年12月7日)	6,057	30	15.9	17,744	11.8	100.1	—	346
57期(2021年3月8日)	6,779	30	12.4	19,807	11.6	99.9	—	338
58期(2021年6月7日)	6,911	30	2.4	20,773	4.9	97.6	—	352
59期(2021年9月6日)	6,490	30	△ 5.7	19,970	△ 3.9	94.5	2.8	350
60期(2021年12月6日)	6,196	30	△ 4.1	19,276	△ 3.5	95.3	—	326
61期(2022年3月7日)	5,504	30	△ 10.7	18,332	△ 4.9	93.1	1.8	286
62期(2022年6月6日)	5,861	30	7.0	19,491	6.3	93.0	2.8	326
63期(2022年9月6日)	5,719	30	△ 1.9	19,377	△ 0.6	93.4	2.9	315
64期(2022年12月6日)	5,668	30	△ 0.4	19,190	△ 1.0	94.2	2.2	308
65期(2023年3月6日)	5,654	30	0.3	19,336	0.8	97.3	0.6	274

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 株式組入比率には、オプション証券等を含みます(以下同じ)。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

(注) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しております(以下同じ)。

(注) MSC I エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc. が発表しております。同インデックスに関する情報の確実性および完全性をMSCI Inc. は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc. に帰属しております。MSC I エマージング・マーケット・インデックス (税引後配当込み、円ベース) は、同社が発表したMSCI エマージング・マーケット・インデックス (税引後配当込み、米ドルベース) を委託会社にて円ベースに換算したものです(以下同じ)。

(注) 株式先物比率は買建比率・売建比率です。

(注) オプション証券等は、金融商品取引法第2条第1項第19号に規定する有価証券(オプションを表示する証券または証書)のことで(以下同じ)。

## ◎当作成期の運用経過と今後の運用方針

### 【市況概況】

M S C I エマージング・マーケット・インデックス（価格指数、現地通貨ベース）は前作成期末比で上昇しました。

- ◆作成期首から10月末にかけては、経済指標等を受けて景気後退懸念が強まったことや中国の経済再開の先行きが不透明であることが嫌気され、下落しました。
- ◆10月末以降は、中国で不動産セクターへの支援策や新型コロナウイルス関連の規制緩和が発表され、市場では中国经济再開への期待から上昇しました。また、米国の経済成長が世界の他地域と比較して底堅いことから進んでいた米ドル高が一服した点も新興国株式市場にとって支援材料となりました。
- ◆年明け1月は、インフレ率の鈍化に伴う利上げペースの減速期待や中国の経済再開に支えられ、上昇しました。しかし、2月以降は、米国の底堅い経済指標を受けて再び利上げ継続への懸念が強まったことや米中間の緊張が高まったことを受けて、下落しました。

\*市場の動向は、MSCIの各指数（価格指数、現地通貨ベース）を使用しています。MSCIの各指数は、MSCI Inc.が発表しております。同指数に関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しております。

### 【運用経過】

当作成期の基準価額（税引前分配金再投資）騰落率は-0.1%となり、ベンチマークの-0.2%を上回りました。当作成期は、信託報酬などの費用が基準価額を押し下げました。

国別、セクター別の配分は定量モデルおよび定性判断を活用したボトムアップ中心の銘柄選択の結果によるもので、その結果、国別では、サウジアラビアや台湾などの投資比率が上昇した一方、インドネシアやブラジルなどの投資比率は低下しました。セクター別では、半導体・半導体製造装置や素材セクターなどの投資比率が上昇した一方、小売やエネルギーセクターなどの投資比率は低下しました。

### 【対ベンチマークの要因分析】

#### △主なプラス要因

- ・軟調であったサウジアラビアの投資比率が低めだったことや堅調であったメキシコの投資比率が高めだったこと
- ・インドや台湾などの銘柄選択が奏功したこと
- ・銀行や素材セクターなどの銘柄選択が奏功したこと

#### ▼主なマイナス要因

- ・軟調であったベラルーシの投資比率が高めだったことや堅調であった台湾の投資比率が低めであったこと
- ・ブラジルや南アフリカなどの銘柄選択が振るわなかったこと
- ・小売やソフトウェア・サービスセクターなどの銘柄選択が振るわなかったこと

かかる運用の結果、当作成期の分配金については基準価額水準、市況動向等を勘案し、当作成期合計で1万円当たり60円（税込）としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

### 【今後の見通しと運用方針】

- ◆一部地域ではインフレ率が高止まりするリスクが残っているものの、サプライチェーン制約や輸送費・エネルギー価格高騰、コモディティ供給不足といった問題も改善しつつある中、インフレ率は世界的に鈍化傾向が続くと見えています。新興国においても今後インフレ率が落ち着いた地域においては、利下げの可能性があると考えています。
- ◆2022年10月には、米ドルが1980年代以降の最高値を記録しましたが、それ以降は下落しています。米国のインフレ率は鈍化傾向であるものの、依然としてFRB（米連邦準備制度理事会）が掲げる目標水準より高いため、FRBは更なる利上げを示唆しています。今後の利上げ動向など先行きは不透明が残るものの、米ドルは2023年にさらに下落するか、少なくとも同様の水準を維持すると見えています。過去、新興国株式は米ドルが横ばいまたは下落している局面でパフォーマンスが良好となる傾向が見られてきました。
- ◆中国の成長見通しは、経済が再開する中で改善が期待できます。中国国内の旅行は昨年比で大幅に増加しており、ホテル予約などは、既にパンデミック前の水準を上回っています。現在、中国の家計貯蓄は過去数十年間の水準を大幅に上回っており、国内移動の増加に伴う支出が更に経済を押し上げる可能性があります。家計には新規住宅ローンの借り入れ余地もあると見られ、住宅セクターの回復にも繋がる可能性があります。
- ◆新興国株式のバリュエーション（価格評価）は、全体では過去平均を下回る水準であり、割安な投資機会があると考えています。新興国では2022年に業績の下方修正が先行しており、2023年は中国经济再開の恩恵を受けるセクターや国の企業を中心に業績が改善する可能性があると考えています。

\*上記運用経過および運用方針につきましては、実質的な運用を行うマザーファンドに係る説明を含みます。

G I M エマージング株式ファンド F (適格機関投資家専用)

◎ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 9 月 7 日～2023年 3 月 6 日)

項目	第64期～第65期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	26	0.469	(a) 信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率、当作成期中の平均基準価額 (月末値の平均値) は5,496円です。
(投信会社)	(22)	(0.409)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販売会社)	(0)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受託会社)	(3)	(0.055)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.037	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{〔当作成期中の売買委託手数料〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
(株式)	(2)	(0.036)	有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	4	0.078	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{〔当作成期中の有価証券取引税〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
(株式)	(4)	(0.078)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	11	0.192	(d) その他費用＝ $\frac{〔当作成期中のその他費用〕}{〔当作成期中の平均受益権口数〕}$
(保管費用)	(5)	(0.086)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監査費用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(その他)	(5)	(0.095)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	43	0.776	

(注) 当作成期中の費用 (消費税のかかるものは消費税を含む) は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

◎ 利害関係人との取引状況 (2022年 9 月 7 日～2023年 3 月 6 日)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2022年 9 月 7 日～2023年 3 月 6 日)

委託会社が行う第一種金融商品取引業または第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当作成期中における取引はありません。

◎ 組入資産の明細

● 親投資信託残高

(2023年 3 月 6 日)

種類	前作成期末 (第63期末)		当 作 成 期 末 ( 第 65 期 末 )	
	口	数	口	数 評 価 額
エマージング株式マザーファンド受益証券		千口 108,336		千口 93,928 千円 276,421

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

G I Mエマーシング株式ファンドF（適格機関投資家専用）

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2022年12月6日)		(2023年3月6日)	
	第 64 期 末		第 65 期 末	
(A) 資 産	310,638,963円		276,421,785円	
エマーシング株式マザーファンド受益証券(評価額)	310,638,963		276,421,785	
(B) 負 債	2,365,973		2,144,754	
未 払 収 益 分 配 金	1,631,724		1,455,213	
未 払 信 託 報 酬	717,591		673,897	
そ の 他 未 払 費 用	16,658		15,644	
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	308,272,990		274,277,031	
元 本	543,908,122		485,071,076	
次 期 繰 越 損 益 金	△235,635,132		△210,794,045	
(D) 受 益 権 総 口 数	543,908,122口		485,071,076口	
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	5,668円		5,654円	

<注記事項>

期首元本額	551,073,258円	543,908,122円
期中追加設定元本額	0円	0円
期中一部解約元本額	7,165,136円	58,837,046円
各期末における未払信託報酬（消費税相当額を含む）の内訳は以下の通りです。		
未払受益者報酬	83,446円	78,364円
未払委託者報酬	634,145円	595,533円

◎損益の状況

項 目	〔自2022年9月7日〕 〔至2022年12月6日〕		〔自2022年12月7日〕 〔至2023年3月6日〕	
	第 64 期		第 65 期	
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△429,652円		1,495,867円	
売 買 損 益	120,719		1,884,262	
売 買 損 益	△550,371		△388,395	
(B) 信 託 報 酬 等	△734,249		△689,541	
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△1,163,901		806,326	
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	60,345,447		51,324,335	
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△293,184,954		△261,469,493	
(配 当 等 相 当 額)	(131,166,515)		(116,977,497)	
(売 買 損 益 相 当 額)	(△424,351,469)		(△378,446,990)	
(F) 計 (C+D+E)	△234,003,408		△209,338,832	
(G) 収 益 分 配 金	△1,631,724		△1,455,213	
次 期 繰 越 損 益 金(F+G)	△235,635,132		△210,794,045	
追 加 信 託 差 損 益 金	△293,184,954		△261,469,493	
(配 当 等 相 当 額)	(131,166,515)		(116,977,497)	
(売 買 損 益 相 当 額)	(△424,351,469)		(△378,446,990)	
分 配 準 備 積 立 金	112,746,790		99,829,317	
繰 越 損 益 金	△55,196,968		△49,153,869	

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第64期計算期間末における費用控除後の配当等収益(706,803円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(131,166,515円)および分配準備積立金(113,671,711円)より分配対象収益は245,545,029円(10,000口当たり4,514円)であり、うち1,631,724円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第65期計算期間末における費用控除後の配当等収益(734,192円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(116,977,497円)および分配準備積立金(100,550,338円)より分配対象収益は218,262,027円(10,000口当たり4,499円)であり、うち1,455,213円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬（消費税相当額を含む）の内訳は以下の通りです。

受益者報酬	第64期 83,446円	第65期 78,364円
委託者報酬	634,145円	595,533円

G I M エマージング株式ファンド F (適格機関投資家専用)

G I M エマージング株式マザーファンド (適格機関投資家専用) 第16期 (決算日: 2022年7月26日)

◎当期の運用経過

対象期間: 2021年7月27日～2022年7月26日

基準価額騰落率は-10.6%となり、ベンチマーク騰落率の-4.4%を下回りました。当期は保有銘柄の株価が下落したことなどが基準価額を押し下げました。主な投資行動としては、ボトムアップ中心の銘柄選択の結果、国別では、韓国などの投資比率が上昇した一方、ロシアなどの投資比率が低下しました。セクター別では、食品・飲料・タバコなどの投資比率が上昇した一方、小売などの投資比率は低下しました。

◎1万口当たりの費用明細 (2021年7月27日～2022年7月26日)

項目	当期	
	金額 (円)	比率 (%)
(a) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	14 (13) (1)	0.047 (0.044) (0.003)
(b) 有価証券取引税 (株式)	20 (20)	0.065 (0.065)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	47 (39) (8)	0.154 (0.128) (0.026)
合計	81	0.266

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。  
(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。  
(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。  
(注) 期中の平均基準価額(月末値の平均値)は30,663円です。

◎期中の売買及び取引の状況 (2021年7月27日～2022年7月26日)

●株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 712 (55)	千米ドル 3,154 (33)	百株 3,325 (12)	千米ドル 4,163 (20)
	メ キ シ コ	3,226	千メキシコペソ 30,222	1,628	千メキシコペソ 4,447
	ブ ラ ジ ル	6,074	千ブラジルレアル 17,201	1,541	千ブラジルレアル 2,119
	イ ギ リ ス	187	千英ポンド 437	60 (-)	千英ポンド 166 (8)
	ト ル コ	-	千トルコリラ -	319	千トルコリラ 2,325
	ハ ン ガ リ ー	42	千ハンガリーフォリント 65,816	-	千ハンガリーフォリント -
	ポ ー ラ ン ド	133	千ポーランドズロチ 788	128	千ポーランドズロチ 583
国	香 港	33,074 (36)	千香港ドル 108,476 (1,174)	6,989 (-)	千香港ドル 34,492 (1,174)
	タ イ	3,496 (2,005)	千タイバーツ 38,880 (19,893)	2,699 (2,005)	千タイバーツ 38,467 (19,893)
	イ ン ド ネ シ ア	68,708 (21,676)	千インドネシアルピア 36,355,347 (-)	7,139	千インドネシアルピア 5,346,194
	韓 国	993	千韓国ウォン 8,294,844	25	千韓国ウォン 97,802

G I M エ マー ジ ン グ 株 式 フ ェ ン ド F ( 適 格 機 関 投 資 家 専 用 )

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	台 湾	百株 2,250 (235)	千新台幣ドル 103,764 (697)	百株 5,790 (-)	千新台幣ドル 47,596 (769)
	中 国 オ フ シ ョ ア	13,919	千オフショア元 29,049	2,126	千オフショア元 7,741
	イ ン ド	797	千インドルピー 171,575	259	千インドルピー 62,622
	カ タ ー ル	997	千カタールリアル 2,292	-	千カタールリアル -
	南 ア フ リ カ	4,328	千南アフリカランド 36,695	19	千南アフリカランド 4,081

(注) 金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。

(注) 下段に ( ) がある場合は株式分割、権利行使、合併等による増減分、上段の数字には含まれておりません。

(注) 外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

●先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新 規 買 付 額	決 済 額	新 規 売 付 額	決 済 額
外 国	株 式 先 物 取 引	百万円 3,410	百万円 3,409	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は受渡し代金です。なお、単位未満は切捨てです。

(注) 外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月)については決算日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

◎主要な組入銘柄 (2022年7月26日)

●外国株式

上場・登録株式

銘 柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(台湾・・・台北市場) TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	百株 4,110	千新台幣ドル 205,294	千円 936,389	半導体・半導体製造装置
(香港・・・香港市場) TENCENT HOLDINGS LIMITED	1,055	千香港ドル 34,435	598,828	メディア・娯楽
(韓国・・・韓国市場) SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	803	千韓国ウォン 4,908,957	511,022	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
(インド・・・インド国立証券市場) HOUSING DEVELOPMENT FINANCE CORPORATION	854	千インドルピー 197,167	339,128	銀行
(香港・・・香港市場) JD.COM INC-CL A	720	千香港ドル 17,790	309,384	小売
MEITUAN-CLASS B	837	15,752	273,933	小売
CHINA CONSTRUCTION BANK CORPORATION-H	28,850	14,453	251,352	銀行
(アメリカ・・・ニューヨーク市場) HDFC BANK LTD-ADR	305	千米ドル 1,808	246,807	銀行
(インドネシア・・・インドネシア市場) PT BANK CENTRAL ASIA TBK	36,504	千インドネシアルピア 26,647,920	242,496	銀行
(インド・・・インド国立証券市場) RELIANCE INDUSTRIES LTD	541	千インドルピー 130,967	225,264	エネルギー

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しています。

(注) ( ) 内には、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

G I M エマージング株式ファンド F (適格機関投資家専用)

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年7月26日)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	10,879,717,391円
コール・ローン等	472,662,206
株 式(評価額)	10,360,479,929
未 収 配 当 金	46,575,256
(B) 負 債	1,333,152
未 払 金	1,333,152
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	10,878,384,239
元 本	3,758,669,876
次 期 繰 越 損 益 金	7,119,714,363
(D) 受 益 権 総 口 数	3,758,669,876口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,942円

<注記事項>

期首元本額	2,502,864,743円
期中追加設定元本額	1,393,647,349円
期中一部解約元本額	137,842,216円
元本の内訳	
G I M エマージング株式ファンド F (適格機関投資家専用)	107,986,471円
G I M / F O F s 用新興国株 F (適格機関投資家限定)	3,650,683,405円

◎損益の状況

当期 自2021年7月27日 至2022年7月26日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	248,640,182円
受 取 配 当 金	247,854,516
受 取 利 息	688,771
そ の 他 収 益 金	96,895
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△1,174,350,217
売 買 益	1,916,897,809
売 買 損	△3,091,248,026
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	△44,561,710
取 引 益	29,955,512
取 引 損	△74,517,222
(D) そ の 他 費 用 等	△13,901,230
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	△984,172,975
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	5,600,832,942
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,785,517,410
(H) 解 約 差 損 益 金	△282,463,014
(I) 計 (E+F+G+H)	7,119,714,363
次 期 繰 越 損 益 金(I)	7,119,714,363

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<約款変更のお知らせ>

・2021年10月15日付で、運用委託先への運用委託報酬の支払い時期を変更するため、信託約款に所要の変更を行っております。

## C A 外国債券ファンドV A T（適格機関投資家限定）

第17期（決算日：2023年2月15日）

（計算期間：2022年2月16日～2023年2月15日）

## ◎当ファンドの仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	2006年4月28日から無期限です。	
運用方針	C A 外国債券マザーファンド（適格機関投資家専用）を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行います。	
主要運用対象	C A 外国債券ファンドV A T（適格機関投資家限定）	C A 外国債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券
	C A 外国債券マザーファンド（適格機関投資家専用）	日本を除く世界の主要国の公社債（国債等）
組入制限	C A 外国債券ファンドV A T（適格機関投資家限定）	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	C A 外国債券マザーファンド（適格機関投資家専用）	外貨建資産への投資には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（年1回、原則毎年2月15日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます）等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

## ◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額			（ベンチマーク）		債券組入率	債券優先比率	純資産総額
	税込み 分配金	期中 騰落率	FTSE世界国債 インデックス （除く日本、円ベース）	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	百万円
13期（2019年2月15日）	14,125	0	0.9	15,007	1.7	98.8	—	2,148
14期（2020年2月17日）	14,924	0	5.7	15,902	6.0	97.6	—	2,040
15期（2021年2月15日）	15,483	0	3.7	16,529	3.9	98.1	—	40
16期（2022年2月15日）	15,468	0	△0.1	16,695	1.0	96.8	—	39
17期（2023年2月15日）	15,379	0	△0.6	16,673	△0.1	97.2	—	36

（注1）当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質組入比率を記載しています。

（注2）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

\*ベンチマークについて

世界主要国の国債の総収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。以下同じ。FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は2006年4月28日を10,000として指数化したものを記載しております。

## ◎当期の運用経過

当期、当ファンドの基準価額の騰落率は-0.6%となり、ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の騰落率（-0.1%）を約0.5%下回りました。この差異は、主に為替要因（ファンドとベンチマークの評価に用いられる為替レートが異なることから生じる差異）および信託報酬等によるものです。

## ◎今後の運用方針

今後も引き続きC A 外国債券マザーファンド（適格機関投資家専用）を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行います。

## ◎ 1 万口当たりの費用明細

項 目	第17期 (2022年2月16日 ～2023年2月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	65円 (54) ( 3) ( 7)	0.407% (0.341) (0.022) (0.044)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)  (監 査 費 用) (そ の 他)	17 (16)  ( 1) ( 0)	0.107 (0.100)  (0.005) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び 資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	82	0.514	

期中の平均基準価額は15,892円です。

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ◎ 利害関係人との取引状況等 (2022年2月16日から2023年2月15日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ◎ 組入資産の明細 (2023年2月15日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期 首 (前 期 末)		当 期 末	
	口 数		口 数	
	千口	千口	千口	評 価 額 千円
C A 外国債券マザーファンド (適格機関投資家専用)	24,019		22,049	35,993

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) C A 外国債券マザーファンド (適格機関投資家専用) 全体の受益権口数は、当期末1,188,450千口です。

CA外国債券ファンドVAT（適格機関投資家限定）

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年2月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	36,164,536円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	171,013
CA外国債券マザーファンド（適格機関投資家専用）（評価額）	35,993,523
(B) 負 債	156,697
未 払 信 託 報 酬	154,820
そ の 他 未 払 費 用	1,877
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	36,007,839
元 本	23,414,391
次 期 繰 越 損 益 金	12,593,448
(D) 受 益 権 総 口 数	23,414,391口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	15,379円

(注記事項)

期首元本額	25,414,391円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	2,000,000円

◎損益の状況

当期（自2022年2月16日至2023年2月15日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 5円
支 払 利 息	△ 5
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 52,912
売 買 損 益	99,432
売 買 損 益	△ 152,344
(C) 信 託 報 酬 等	△ 156,697
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	△ 209,614
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	8,360,656
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,442,406
(配 当 等 相 当 額)	( 6,326,168)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,883,762)
(G) 計 (D+E+F)	12,593,448
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	12,593,448
追 加 信 託 差 損 益 金	4,442,406
(配 当 等 相 当 額)	( 6,326,168)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,883,762)
分 配 準 備 積 立 金	11,116,892
繰 越 損 益 金	△2,965,850

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

CA外国債券マザーファンド（適格機関投資家専用）第17期（決算日：2023年2月15日）

（計算期間：2022年2月16日～2023年2月15日）

◎当期の運用経過（2022年2月16日～2023年2月15日）

運用の基本方針に従い、日本を除く世界の主要国の公社債（国債等）を主要投資対象とし、ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。期を通じて債券の組入比率は高位を保ち、組入債券の地域別配分、年限構成比、デュレーション等の諸属性がベンチマークと極力同様になるようにポートフォリオを構築しました。

◎1万口当たりの費用明細

項 目	第17期 (2022年2月16日 ～2023年2月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	17円 (17)	0.103% (0.102)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び 資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	( 0)	(0.001)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	17	0.103	

期中の平均基準価額は16,834円です。

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を各期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ◎組入上位10銘柄 (2023年2月15日現在)

種類	銘柄名	利率	額面金額	邦貨換算評価金額	償還年月日
	(アメリカ)	%	千米ドル	千円	
国債証券	T 2.875 05/31/25	2.875	472	60,477	2025/5/31
	T 1.875 07/31/26	1.875	306	37,608	2026/7/31
	T 3.125 11/15/28	3.125	257	32,723	2028/11/15
	T 2.875 08/15/28	2.875	235	29,502	2028/8/15
	T 2.02/15/25	2.0	229	28,895	2025/2/15
	T 2.5 02/28/26	2.5	228	28,726	2026/2/28
	T 0.375 11/30/25	0.375	230	27,451	2025/11/30
	T 2.08/15/25	2.0	215	27,020	2025/8/15
	T 2.875 08/15/45	2.875	239	26,616	2045/8/15
	T 1.375 08/31/26	1.375	210	25,315	2026/8/31

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) 邦貨換算評価金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年2月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,940,068,565円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	30,990,311
公 社 債 (評価額)	1,885,774,003
未 収 利 息	14,707,878
前 払 費 用	1,010,549
差 入 委 託 証 拠 金	7,585,824
(B) 負 債	5,940
そ の 他 未 払 費 用	5,940
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,940,062,625
元 本	1,188,450,330
次 期 繰 越 損 益 金	751,612,295
(D) 受 益 権 総 口 数	1,188,450,330口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	16,324円

(注記事項)

期首元本額	1,193,797,511円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	5,347,181円

(当期末元本の内訳)

アムンディ・外国債券ファンド (適格機関投資家専用)	1,166,400,879円
C A 外国債券ファンドV A T (適格機関投資家限定)	22,049,451円

## ◎損益の状況

当期 (自2022年2月16日至2023年2月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	43,892,638円
受 取 利 息	43,782,854
そ の 他 収 益 金	110,318
支 払 利 息	△ 534
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 44,875,986
売 買 益	232,736,042
売 買 損	△ 277,612,028
(C) そ の 他 費 用 等	△ 2,021,414
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 3,004,762
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	758,298,876
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 3,681,819
(G) 計 算 (D + E + F)	751,612,295
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	751,612,295

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

ドイツ・米国投資適格社債ファンド（適格機関投資家専用）

第228期～第233期（計算期間：2022年11月9日～2023年5月8日）

◎当ファンドの仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行うことを基本とします。	
主要運用対象	ベビーファンド	ドイツ・米国投資適格社債マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の信用力の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時（原則として毎月8日。ただし、同日が休業日の場合は翌営業日。）に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定致します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。	

◎最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ブルームバーグ		債 券 組 入 比	債 券 先 物 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	米 国 社 債 イ ン デ ッ ク ス	期 騰 落 率			
	円	円	%	(ベンチマーク)	%	%	%	百万円
204期(2020年12月8日)	6,831	35	1.9	24,057	1.9	96.9	14.8	1,819
205期(2021年1月8日)	6,759	35	△0.5	23,818	△1.0	96.9	12.4	1,790
206期(2021年2月8日)	6,858	35	2.0	24,126	1.3	96.8	11.5	1,803
207期(2021年3月8日)	6,801	35	△0.3	24,084	△0.2	97.2	9.5	1,772
208期(2021年4月8日)	6,891	35	1.8	24,508	1.8	96.8	12.8	1,782
209期(2021年5月10日)	6,869	35	0.2	24,524	0.1	96.8	12.8	1,776
210期(2021年6月8日)	6,900	35	1.0	24,776	1.0	96.7	14.5	1,776
211期(2021年7月8日)	7,114	35	3.6	25,627	3.4	96.2	14.7	1,792
212期(2021年8月10日)	7,068	35	△0.2	25,462	△0.6	96.2	14.8	1,780
213期(2021年9月8日)	7,027	35	△0.1	25,481	0.1	96.8	15.1	1,736
214期(2021年10月8日)	7,004	35	0.2	25,564	0.3	97.2	15.1	1,729
215期(2021年11月8日)	7,204	35	3.4	26,401	3.3	96.7	15.5	1,738
216期(2021年12月8日)	7,132	35	△0.5	26,199	△0.8	96.7	18.5	1,675
217期(2022年1月11日)	7,045	35	△0.7	26,012	△0.7	96.2	18.7	1,652
218期(2022年2月8日)	6,845	35	△2.3	25,362	△2.5	96.5	19.0	1,604
219期(2022年3月8日)	6,726	35	△1.2	24,935	△1.7	96.4	18.9	1,566
220期(2022年4月8日)	6,800	35	1.6	25,850	3.7	96.9	18.8	1,569
221期(2022年5月9日)	6,859	35	1.4	25,931	0.3	96.4	19.2	1,572
222期(2022年6月8日)	7,000	35	2.6	26,747	3.1	96.2	21.5	1,604
223期(2022年7月8日)	6,988	35	0.3	26,906	0.6	95.2	16.1	1,537
224期(2022年8月8日)	7,055	35	1.5	27,298	1.5	95.6	16.4	1,527
225期(2022年9月8日)	7,285	35	3.8	28,305	3.7	96.1	14.2	1,563
226期(2022年10月11日)	6,997	35	△3.5	27,325	△3.5	96.6	12.1	1,466
227期(2022年11月8日)	6,907	35	△0.8	27,020	△1.1	96.1	9.5	1,445
228期(2022年12月8日)	6,891	35	0.3	27,213	0.7	93.6	11.1	1,430
229期(2023年1月10日)	6,603	35	△3.7	26,202	△3.7	93.9	10.9	1,384
230期(2023年2月8日)	6,589	35	0.3	26,198	△0.0	94.4	12.8	1,392
231期(2023年3月8日)	6,717	35	2.5	26,814	2.4	96.1	9.5	1,419
232期(2023年4月10日)	6,677	35	△0.1	26,745	△0.3	95.1	10.0	1,390
233期(2023年5月8日)	6,740	35	1.5	27,178	1.6	94.5	8.8	1,387

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ブルームバーグ米国社債インデックスは、設定日の前日を10,000として指数化しております。

※「ブルームバーグ®」およびブルームバーグ米国社債インデックスは、Bloomberg Finance L.P.、および同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limitedをはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）のサービスマークであり、ドイツ・アセット・マネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。

ブルームバーグはドイツ・アセット・マネジメント株式会社とは提携しておらず、また、同社が運用する商品等を承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。

ブルームバーグは、同社が運用する商品等に関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率は実質比率を記載しております。

◎当作成期の運用経過と今後の運用方針

[投資環境]

米国国債市場では、10年国債利回り（長期金利）は、当作成期間において低下（価格は上昇）しました。米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げ継続は金利上昇要因となりましたが、利上げ終了が近いとの憶測や、米地銀の破綻を受けた金融セクター不安等から、長期金利は低下しました。

社債市場においては、作成期末にかけ金融セクター不安が広がる場面が見られたものの、利回りの高さを見直す流入が見られ、投資適格社債の米国国債に対するスプレッドは縮小しました。このため、米ドル建ての投資適格社債のリターンはプラスとなりました。セクター別でのリターンは、公益、産業、金融の順となりました。

[運用概況]

当ファンドは、主に米国の信用力の高い事業債に幅広く分散投資を行うことで、個別銘柄のリスクを最小限に抑えつつ、信託財産の長期的な成長とインカムゲインの確保を目指して運用を行いました。

ポートフォリオのデュレーションについては、作成期を通してベンチマーク付近としました。年限別では、短期・長期年限をオーバーウェイトとした一方、中期・超長期年限をアンダーウェイトとしました。セクター別の配分に関しては、金融セクターの配分を低めとした一方で、公益セクターの配分を高めに保ちました。

[今後の運用方針]

当ファンドは引き続き当初の運用方針通り、主に米国の信用力の高い事業債に幅広く分散投資を行うことで、個別銘柄のリスクを最小限に抑えつつ、信託財産の長期的な成長とインカムゲインの確保を目指して運用を行います。

国債市場については、FRBの将来的な利下げ観測が広がっているものの、FRBは高いインフレ率を背景に、将来利上げを停止した場合も、その後は高い水準で政策金利を据え置くと考えられ、市場での早期利下げ観測が後退すれば、金利には上昇圧力が働くと予想されます。一方で、金融引き締めによる景気減速懸念は金利の低下要因になると考えられます。社債市場は、金融システム不安は市場の変動要因になると考えています。一方で、市場では景気減速や企業業績の悪化は相当程度織り込まれていることから、深い景気後退に至らなければ、市場の大幅な下落の可能性は低いと見ています。また、利回りは高水準にあることから、中長期的には社債への需要が市場の支えとなることが期待されます。運用方針につきましては、金利水準と安定性を考慮しながら、BBB格の社債を中心に組み入れを行う方針としています。

◎1万口当たりの費用明細（2022年11月9日～2023年5月8日）

項目	第228期～第233期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	20円 (18) (0)	0.300% (0.273) (0.005)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 )	5 (2) (3)	0.077 (0.027) (0.050)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	25	0.378	

期中の平均基準価額は、6,684円です。

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

ドイチェ・米国投資適格社債ファンド（適格機関投資家専用）

◎利害関係人との取引状況等（2022年11月9日～2023年5月8日）

該当事項はございません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

◎組入資産の明細（2023年5月8日現在）

●親投資信託残高

銘	柄	第 227 期 末		第 233 期 末	
		口	数	口	数
			千口		千口
					千円
ドイチェ・米国投資適格社債マザーファンド			535,187	508,318	1,387,403

(注)単位未満は切捨て。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第228期末	第229期末	第230期末	第231期末	第232期末	第233期末
	2022年12月8日現在	2023年1月10日現在	2023年2月8日現在	2023年3月8日現在	2023年4月10日現在	2023年5月8日現在
(A)資 産	1,438,937,654円	1,392,718,451円	1,400,980,112円	1,428,121,980円	1,399,141,227円	1,395,254,063円
ドイチェ・米国投資適格社債マザーファンド(評価額)	1,430,962,149	1,384,618,319	1,392,918,499	1,419,363,391	1,391,089,589	1,387,403,719
未 収 入 金	7,975,505	8,100,132	8,061,613	8,758,589	8,051,638	7,850,344
(B)負 債	8,341,922	8,592,745	8,664,224	8,758,589	8,177,341	8,082,942
未払収益分配金	7,266,590	7,336,590	7,396,090	7,396,090	7,291,090	7,203,590
未払信託報酬	708,915	763,542	665,523	652,108	760,548	646,754
その他未払費用	366,417	492,613	602,611	710,391	125,703	232,598
(C)純資産総額(A-B)	1,430,595,732	1,384,125,706	1,392,315,888	1,419,363,391	1,390,963,886	1,387,171,121
元 本	2,076,168,803	2,096,168,803	2,113,168,803	2,113,168,803	2,083,168,803	2,058,168,803
次期繰越損益金	△ 645,573,071	△ 712,043,097	△ 720,852,915	△ 693,805,412	△ 692,204,917	△ 670,997,682
(D)受 益 権 総 口 数	2,076,168,803口	2,096,168,803口	2,113,168,803口	2,113,168,803口	2,083,168,803口	2,058,168,803口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,891円	6,603円	6,589円	6,717円	6,677円	6,740円

(注)第228期首元本額は2,093,168,803円、第228～233期中追加設定元本額は40,000,000円、第228～233期中一部解約元本額は75,000,000円です。

◎損益の状況

項 目	第228期	第229期	第230期	第231期	第232期	第233期
	2022年11月9日～ 2022年12月8日	2022年12月9日～ 2023年1月10日	2023年1月11日～ 2023年2月8日	2023年2月9日～ 2023年3月8日	2023年3月9日～ 2023年4月10日	2023年4月11日～ 2023年5月8日
(A)有価証券売買損益	4,648,368円	△ 51,425,698円	5,148,493円	35,203,481円	△ 72,106円	20,857,309円
売 買 益	4,648,052	—	5,148,493	35,203,481	604,018	20,904,474
売 買 損	316	△ 51,425,698	—	—	△ 676,124	△ 47,165
(B)信託報酬等	△ 826,081	△ 889,738	△ 775,521	△ 759,888	△ 886,251	△ 753,649
(C)当期損益金(A+B)	3,822,287	△ 52,315,436	4,372,972	34,443,593	△ 958,357	20,103,660
(D)前期繰越損益金	△356,106,552	△359,550,855	△419,202,881	△422,225,999	△389,568,155	△393,043,385
(E)追加信託差損益金	△286,022,216	△292,840,216	△298,626,916	△298,626,916	△294,387,315	△290,854,367
(配当等相当額)	( 68,950)	( 195,110)	( 347,983)	( 367,003)	( 361,793)	( 357,451)
(売買損益相当額)	(△286,091,166)	(△293,035,326)	(△298,974,899)	(△298,993,919)	(△294,749,108)	(△291,211,818)
(F)計(C+D+E)	△638,306,481	△704,706,507	△713,456,825	△686,409,322	△684,913,827	△663,794,092
(G)収益分配金	△ 7,266,590	△ 7,336,590	△ 7,396,090	△ 7,396,090	△ 7,291,090	△ 7,203,590
次期繰越損益金(F+G)	△645,573,071	△712,043,097	△720,852,915	△693,805,412	△692,204,917	△670,997,682
追加信託差損益金	△286,022,216	△292,840,216	△298,626,916	△298,626,916	△294,387,315	△291,211,818
(配当等相当額)	( 76,992)	( 247,323)	( 367,003)	( 367,003)	( 361,793)	( —)
(売買損益相当額)	(△286,099,208)	(△293,087,539)	(△298,993,919)	(△298,993,919)	(△294,749,108)	(△291,211,818)
分配準備積立金	12,185,053	12,164,007	11,060,454	10,839,914	10,947,792	10,715,958
繰越損益金	△371,735,908	△431,366,888	△433,286,453	△406,018,410	△408,765,394	△390,501,822

(注1) (A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・該当事項はございません。

ドイチェ・米国投資適格社債マザーファンド 第19期（決算日：2022年11月8日）

◎当期の運用経過

当ファンドは、主に米国の信用力の高い事業債に幅広く分散投資を行うことで、個別銘柄のリスクを最小限に抑えつつ、信託財産の長期的な成長とインカムゲインの確保を目指して運用を行いました。

ポートフォリオのデュレーションについては、期初はベンチマークに対して短めとしましたが、期央から期末にかけては概ねベンチマーク付近としました。年限別では、短期・長期年限をオーバーウェイトとした一方、中期・超長期年限をアンダーウェイトとしました。セクター別の配分に関しては、金融セクターの配分を低めとした一方で、公益セクターの配分を高めに保ちました。

◎1万口当たりの費用明細（2021年11月9日～2022年11月8日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	1円 ( 1 )	0.002% (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	13 (12)	0.049 (0.047)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移 転等に要する費用
(そ の 他)	( 1 )	(0.002)	証券投資信託管理事務等に係る費用
合 計	14	0.051	
期中の平均基準価額は、26,396円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) (b) その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

◎売買及び取引の状況（2021年11月9日～2022年11月8日）

(1) 公社債

			買 付 額	売 付 額
外国	ア メ リ カ	社 債 券	千米ドル —	千米ドル 2,181

(注1) 金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新 規 買 付 額	決 済 額	新 規 売 付 額	決 済 額
外国 債 券 先 物 取 引	百万円 1,193	百万円 1,333	百万円 —	百万円 —

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

◎組入資産の明細(2022年11月8日現在)

(1) 外国公社債(組入上位10銘柄)

種類	銘柄名	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
普通社債券	(アメリカ)	%	千米ドル	千米ドル	千円	
	F 7.45% 07/16/31	7.45	750	753	110,495	2031/ 7/16
	BRKHEC 8.48% 09/15/28	8.48	650	743	109,011	2028/ 9/15
	NATMUT 9.375% 08/15/39	9.375	600	737	108,022	2039/ 8/15
地方債証券 普通社債券	GP 8% 01/15/24	8.0	650	669	98,159	2024/ 1/15
	UNIV CA REVS-BABS 5.946%	5.946	600	611	89,638	2045/ 5/15
	NRUC 8% 03/01/32	8.0	500	574	84,165	2032/ 3/ 1
	DELL 8.1% 07/15/36	8.1	510	544	79,760	2036/ 7/ 15
	OKE 7.5% 09/01/23	7.5	500	506	74,154	2023/ 9/ 1
	EXC 7.6% 04/01/32	7.6	400	440	64,553	2032/ 4/ 1
	VALEBZ 6.875% 11/21/36	6.875	450	439	64,338	2036/11/21

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国債券先物取引	百万円	百万円
U S 1 0 Y R N O T E	16	-
U S L O N G B O N D	121	-

(注1) 金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) -印は組入れなし。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年11月8日現在)

項目	当 期 末
(A) 資産	1,495,594,590円
コールローン等	31,392,125
公社債(評価額)	1,388,705,956
未収入金	22,146,945
未収入利息	27,035,065
差入委託証拠債	26,314,499
(B) 負債	49,572,184
未払金	41,563,996
未払解約金	8,008,148
未払利息	40
(C) 純資産総額(A-B)	1,446,022,406
元本	535,187,832
次期繰越損益金	910,834,574
(D) 受益権総口数	535,187,832口
1万口当たり基準価額(C/D)	27,019円

<注記事項>

- ①期首元本額 659,746,849円  
 期中追加設定元本額 2,079,447円  
 期中一部解約元本額 126,638,464円  
 ②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額 535,187,832円  
 ドイチェ・米国投資適格社債ファンド(適格機関投資家専用)

535,187,832円

◎損益の状況

(2021年11月9日～2022年11月8日)

項目	当 期
(A) 配当等収益	114,188,226円
受取利息	114,140,549
その他の収益	62,726
支払利息	△ 15,049
(B) 有価証券売買損益	△ 5,394,107
売買益	454,093,828
売買損	△ 459,487,935
(C) 先物取引等取引損益	△ 71,745,777
取引損	△ 71,745,777
(D) 保管費用等	△ 783,534
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	36,264,808
(F) 前期繰越損益金	1,078,591,816
(G) 追加信託差損益金	3,241,813
(H) 解約差損益金	△ 207,263,863
(I) 計(E+F+G+H)	910,834,574
次期繰越損益金(I)	910,834,574

(注1) (A) 配当等収益一支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益及び(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・該当事項はございません。

## Amundi Funds ユーロ・コーポレート・ボンド

決算日 2022年6月30日

(計算期間：2021年7月1日～2022年6月30日)

## ■費用の明細 (2021年7月1日～2022年6月30日)

項目	当期末
	ユーロ
(a) 運用報酬	4,455,490
(b) 成功報酬	220,822
(c) 管理費用等	1,191,754
(d) その他の費用	4,281,384
合計	10,149,450

## ■純資産計算書 (2022年6月30日現在)

項目	当期末
	ユーロ
<b>資産合計</b>	<b>881,871,228</b>
有価証券	787,655,391
オプション取引評価勘定 (買)	5,998,654
預金	56,331,263
未収利息	5,185,990
有価証券売却未収入金	7,009,644
未収追加設定金	14,939,864
先物取引評価勘定	4,455,848
スワップ取引評価勘定	286,701
その他の資産	7,873
<b>負債合計</b>	<b>30,284,617</b>
オプション取引評価勘定 (売)	4,617,183
借入金	109,084
貸付取引有価証券	10,368,710
有価証券買付未払金	9,367,750
未払解約金	2,482,894
為替予約取引評価勘定	367,184
未払運用報酬	952,138
その他の負債	2,019,674
<b>純資産</b>	<b>851,586,611</b>

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

## ■有価証券明細 (評価額上位10銘柄) (2022年6月30日現在)

## (1) 債券

銘柄		通貨	額面金額	評価額 (ユーロ)
フランス	BNP PARIBAS VAR 13/04/2027	EUR	15,000,000	13,401,363.70
ルクセンブルク	EIB 3% 14/10/2033	EUR	10,000,000	10,933,765.75
アメリカ	CITIGROUP INC VAR 24/07/2026	EUR	11,050,000	10,750,475.37
イギリス	NATWEST MARKETS 2.75% 02/04/2025	EUR	10,000,000	10,121,354.79
アイルランド	FCA BANK SPA IRELAND 0.625% 24/11/2022	EUR	10,000,000	10,042,528.77
スペイン	BANCO BILABO VIZCAYA ARG 1.75% 26/11/2025	EUR	10,000,000	9,727,680.82
オランダ	ARGENTUM GIVAUDAN 1.125% 17/09/2025	EUR	10,000,000	9,656,650.68
フランス	CRED AGRICOLE SA VAR 22/04/2026	EUR	10,000,000	9,510,304.11

## (2) 投資証券

銘柄		通貨	口数	評価額 (ユーロ)
フランス	AMUNDI EURO LIQUIDITY	EUR	19	19,787,572.33
ルクセンブルク	AMUNDI FUNDS EUROPEAN SUBORDINATED BOND ESG	EUR	9,975	9,596,130.39

(注1) 口数の小数点以下は切捨てです。

(注2) 通貨欄の表記は以下の通りです。

EUR (ユーロ)

## TCWファンズ-TCWハイ・イールド・サステナブル・ボンド・ファンド

決算日 2022年9月30日

(計算期間：2021年10月1日～2022年9月30日)

## ■費用の明細 (2021年10月1日～2022年9月30日)

項目	当期末
	米ドル
(a) 運用報酬	378,224
(b) 投資顧問料	29,551
(c) 管理費用等	93,016
(d) その他の費用	13,237
合計	514,028

## ■純資産計算書 (2022年9月30日現在)

項目	当期末
	米ドル
<b>資産合計</b>	<b>54,513,950</b>
有価証券	51,876,409
預金	1,051,320
未収追加設定金	493,673
有価証券売却未収入金	108,259
為替未収入金	140,139
未収利息	764,398
為替予約取引評価勘定	5,345
先物取引評価勘定	74,407
<b>負債合計</b>	<b>952,519</b>
証拠金勘定	326
未払解約金	181,760
未払配当金	137,154
為替未払金	140,172
未払運用報酬	22,538
未払投資顧問料	2,002
未払税	2,316
未払管理費用	6,003
未払代 hands 手数料	103
為替予約取引評価勘定	352,907
先物取引評価勘定	107,238
<b>純資産</b>	<b>53,561,431</b>

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

## ■有価証券明細 (評価額上位10銘柄) (2022年9月30日現在)

債券

銘柄	通貨	額面金額	評価額 (米ドル)
アメリカ			
USA 0% 03/11/2022	USD	2,160,000	2,155,064.62
MOLINA HEALTHCARE INC 3.875% 15/11/2030	USD	1,459,000	1,247,731.33
YUM BRANDS INC 3.875% 01/11/2023	USD	1,175,000	1,179,157.38
QWEST CORP 7.25% 15/09/2025	USD	759,000	780,267.81
CENTENE CORP 4.25% 15/12/2027	USD	839,000	779,616.28
T MOBILE USA INC 2.25% 15/02/2026	USD	799,000	718,390.89
POST HOLDINGS INC 5.75% 01/03/2027	USD	737,000	709,091.24
GRAPHIC PACKAGING INTERN 3.5% 15/03/2028	USD	811,000	695,609.57
FORD MOTOR CREDIT 3.087% 09/01/2023	USD	668,000	669,800.76
LEVEL 3 FINANCING INC 3.625% 15/01/2029	USD	868,000	653,207.25

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。  
USD (米ドル)

## Amundi Funds ユーロ・ハイ・イールド・ボンド

決算日 2022年6月30日

(計算期間：2021年7月1日～2022年6月30日)

## ■費用の明細 (2021年7月1日～2022年6月30日)

項目	当期
	ユーロ
(a) 運用報酬	4,302,694
(b) 成功報酬	36,098
(c) 管理費用等	851,191
(d) その他の費用	2,240,457
合計	7,430,440

## ■純資産計算書 (2022年6月30日現在)

項目	当期末
	ユーロ
<b>資産合計</b>	<b>454,355,802</b>
有価証券	398,039,908
預金	45,839,243
未収利息	5,253,461
有価証券売却未収入金	2,068,517
未収追加設定金	2,082,057
為替予約取引評価勘定	393,658
スワップ取引評価勘定	678,953
為替未収入金	5
<b>負債合計</b>	<b>6,076,425</b>
借入金	73,093
未払解約金	4,523,330
先物取引評価勘定	96,470
未払運用報酬	802,225
その他の負債	581,307
<b>純資産</b>	<b>448,279,377</b>

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

## ■有価証券明細 (評価額上位10銘柄) (2022年6月30日現在)

## (1) 債券

	銘柄	通貨	額面金額	評価額 (ユーロ)
アイルランド	VIRGIN MEDIA VENDOR FINACING NOTES III DAC 4.875% 15/07/2028	GBP	6,000,000	5,775,653.46
スペイン	LORCA TELECOM BONDCO 4% 18/09/2027	EUR	5,700,000	4,847,033.00
フランス	EDF TF/TV PERPETUAL	GBP	4,500,000	4,763,963.95
オランダ	TELEFONICA EUROPE BV VAR PERP	EUR	5,000,000	4,639,410.96
	TEVA PHARM FNC NL II 6% 31/01/2025	EUR	4,600,000	4,607,820.00
イタリア	BANCO BPM SPA VAR 14/01/2031	EUR	3,900,000	3,535,310.47

## (2) 投資証券

	銘柄	通貨	口数	評価額 (ユーロ)
フランス	AMUNDI EURO LIQUIDITYSHORT TERM SRI FCP	EUR	206	20,579,132.97
	BFT AUREUS ISR FCP	EUR	104	10,424,429.71
ルクセンブルク	PI SOLUTIONS EUROPEAN CREDIT CONTINUUM J2 EUR FCP	EUR	900	4,568,220.00
フランス	AMUNDI MULTI FACTOR OPPORTUNITY CREDIT FCP	EUR	400	3,625,405.36

(注1) 口数の小数点以下は切捨てです。

(注2) 通貨欄の表記は以下の通りです。

GBP (英ポンド)、EUR (ユーロ)

G I M F O F s 用新興国ソブリン・オープンF（適格機関投資家専用）

G I M F O F s 用新興国ソブリン・オープンF（適格機関投資家専用）

第34作成期

第197期（決算日：2022年12月7日）第200期（決算日：2023年3月7日）

第198期（決算日：2023年1月10日）第201期（決算日：2023年4月7日）

第199期（決算日：2023年2月7日）第202期（決算日：2023年5月8日）

◎当ファンドの仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、新興国の政府または政府機関の発行する債券に投資し、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の長期的な成長を目指した運用を行います。	
主要投資(運用)対象	当ファンド	G I M新興国ソブリン・オープン・マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券を主要対象とします。
	マザーファンド	主として新興国の政府または政府機関の発行する債券に投資します。
組入制限および運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。原則として、為替ヘッジは行いません。株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	マザーファンド	主として新興国の政府または政府機関の発行する債券に投資します。ただし、信託財産の純資産総額の20%を上限に新興国の政府または政府機関の発行する債券以外の債券に投資を行います。一つまたは複数の新興国の発行体の信用リスクを主として反映する仕組債に投資する場合があります。その場合、当該債券は政府および政府機関の発行する債券以外の新興国の債券とみなします。また、当該債券は反映する信用リスクを増大させる仕組みを持たないものとします。 主に米ドル建ての債券に投資します。ただし、信託財産の純資産総額の25%を上限に米ドル以外の通貨建ての債券に投資します。為替ヘッジは行いません。株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則毎月7日）に、基準価額水準、市況動向等を勘案し、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「G I M新興国ソブリン・オープン・マザーファンド（適格機関投資家専用）」は「新興国ソブリン・オープン・マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

## G I M F O F s 用 新 興 国 ソ プ リ ン ・ オ ー プ ン F ( 適 格 機 関 投 資 家 専 用 )

## ◎最近5作成期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J P モ ル ガ ン E M B I グ ロ ー バ ル ・ デ ィ バ ー シ フ ァ イ ド 指 数 ( 円 ベ ー ス )		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	( 分 配 落 )	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
173期 (2020年12月7日)	7,308	30	4.3	25,216	3.2	97.8	—	1,547
174期 (2021年1月7日)	7,267	25	△0.2	25,131	△0.3	97.3	—	1,530
175期 (2021年2月8日)	7,427	30	2.6	25,664	2.1	97.2	—	1,553
176期 (2021年3月8日)	7,276	30	△1.6	25,319	△1.3	95.6	△3.8	1,518
177期 (2021年4月7日)	7,359	30	1.6	25,801	1.9	97.1	△8.0	1,535
178期 (2021年5月7日)	7,444	25	1.5	26,143	1.3	96.5	△7.9	1,552
179期 (2021年6月7日)	7,520	40	1.6	26,501	1.4	97.5	△13.4	1,548
180期 (2021年7月7日)	7,568	30	1.0	26,854	1.3	96.1	△15.6	1,554
181期 (2021年8月10日)	7,541	35	0.1	26,912	0.2	96.5	—	1,547
182期 (2021年9月7日)	7,593	25	1.0	27,070	0.6	96.5	—	1,548
183期 (2021年10月7日)	7,412	35	△1.9	26,665	△1.5	94.3	△1.9	1,511
184期 (2021年11月8日)	7,612	25	3.0	27,545	3.3	96.3	△7.3	1,550
185期 (2021年12月7日)	7,431	35	△1.9	27,172	△1.4	94.9	△7.9	1,480
186期 (2022年1月7日)	7,512	30	1.5	27,418	0.9	94.5	△7.9	1,496
187期 (2022年2月7日)	7,312	30	△2.3	26,824	△2.2	93.8	△9.6	1,456
188期 (2022年3月7日)	6,594	25	△9.5	24,496	△8.7	94.0	△1.8	1,312
189期 (2022年4月7日)	7,176	35	9.4	26,409	7.8	93.4	△6.4	1,435
190期 (2022年5月9日)	7,078	25	△1.0	26,226	△0.7	93.7	△6.8	1,416
191期 (2022年6月7日)	7,157	35	1.6	26,634	1.6	91.4	2.9	1,429
192期 (2022年7月7日)	6,763	40	△4.9	26,084	△2.1	90.9	—	1,351
193期 (2022年8月8日)	6,977	30	3.6	26,904	3.1	92.1	△8.1	1,398
194期 (2022年9月7日)	7,160	35	3.1	27,567	2.5	91.6	—	1,429
195期 (2022年10月7日)	6,887	35	△3.3	26,791	△2.8	91.2	△11.7	1,370
196期 (2022年11月7日)	6,983	25	1.8	27,072	1.0	93.4	1.2	1,387
197期 (2022年12月7日)	7,000	40	0.8	27,139	0.3	97.1	1.7	1,391
198期 (2023年1月10日)	6,807	30	△2.3	26,454	△2.5	96.5	2.9	1,347
199期 (2023年2月7日)	6,944	30	2.5	27,109	2.5	94.4	2.9	1,374
200期 (2023年3月7日)	6,904	30	△0.1	27,155	0.2	97.4	3.2	1,366
201期 (2023年4月7日)	6,694	35	△2.5	26,679	△1.8	97.1	—	1,324
202期 (2023年5月8日)	6,838	30	2.6	27,268	2.2	97.1	—	1,353

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) JPモルガンEMBIグローバル・ディバースファイド指数(円ベース)は、当ファンドの投資対象市場の動きを示すものであり、当ファンドのベンチマークではありません。また設定時を10,000として指数化しております。

(注) JPモルガンEMBIグローバル・ディバースファイド指数は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

## ◎ 当作成期の運用経過と今後の運用方針

対象期間：2022年11月8日～2023年5月8日

## 【市況概況】

当作成期の米ドル建て新興国債券の利回りは低下しました。また、新興国スプレッド(米国国債との利回り格差)は縮小しました。作成期首から12月中旬にかけては、米国でインフレ観測が和らいだことや米景気後退懸念から米国債利回りが低下したことなどを背景に、米ドル建て新興国債券市場は堅調に推移しました。12月後半はFRB(米連邦準備制度理事会)の利上げ長期化観測や日銀のイールドカーブ・コントロール(長短金利操作)修正を受けて市場は軟調となったものの、2023年に入ると低調な米経済指標の結果を受けた米利上げ減速観測の高まりなどを背景に堅調に推移しました。しかし、2月は堅調な米雇用統計の発表やFRB高官のタカ派的発言を背景に米国債利回りが上昇したことから、市場は軟調に推移しました。3月以降は、米シリコンバレー銀行の破綻をはじめとする米銀行を取り巻く金融不安が急激に広まり、リスク回避姿勢が強まったことから新興国スプレッドの拡大が見られた場面があったものの、米国の金融政策や景気動向が市場の変動要因となった中、作成期末にかけては一進一退の動きが続きました。

為替市場では、米ドルは対円で下落しました。作成期首から1月中旬にかけては、日銀がイールドカーブ・コントロールの柔軟化措置を決めたことで許容変動幅が拡大し、利上げとして市場が受け止めたことや、米国のインフレがピークアウトしたとの観測が高まったことなどを背景に、米ドルは対円で下落しました。1月中旬から作成期末にかけては、米雇用統計の発表を受けた米長期金利の上昇のほか、米銀行の破綻による金融システムへの不安や、日米における金融政策動向などが変動要因となり、変動性の高い展開となりました。

## 【運用経過】

当作成期の基準価額(税引前分配金再投資ベース)騰落率は+0.7%となりました。米ドルが対円で下落したことはマイナスに寄与したものの、保有債券の価格上昇などがプラスに寄与しました。国別ではトルコやハンガリーなどの保有比率が上昇した一方、オマーンやブラジルなどの保有比率が低下しました。また、モロッコやポーランドの銘柄を新規購入しました。

## 【今後の見通しと運用方針】

1～3月期における新興国リスクは、FRBの政策決定を巡る不確実性と先進国の一部銀行の脆弱性等の外部要因により引き起こされました。直近、欧米で巻き起こった金融不安は、当社グループのグローバルや新興国の見通しを大きく変えるものではありませんでしたが、景気後退リスクは上昇していると考えます。新興国の金融政策については、金融引き締めサイクルは終わりに近づいていますが、しばらくの間、金融緩和の開始時期は不透明感が強まると見えています。

中国経済の正常化、及び予想を上回る世界的な需要などが新興国経済を下支えすると見えますが、今後は成長の鈍化、金融政策のタイト化、労働需給の緩和による影響でデフレーションのリスクが高まると考えます。こうした中、米ドル建て新興国債券は主にバリュエーションの観点から、引き続きBB格の銘柄などハイイールド債を愛好します。

当ファンドの運用においては、引き続き市場の変動性に十分留意しながら、流動性が高く、財政を含む長期ファンダメンタルズが健全な国の中で、割安と判断する債券への投資を継続する方針です。

\*上記運用経過および今後の運用方針につきましては、実質的な運用を行うマザーファンドについての説明を含みます。

## ◎ 1万口当たりの費用明細

(2022年11月8日～2023年5月8日)

項目	第197期～第202期		項目の概要
	金額(円)	比率(%)	
(a) 信託報酬	23	0.335	(a) 信託報酬＝〔当作成期中の平均基準価額〕×信託報酬率、当作成期中の平均基準価額(月末値の平均値)は6,862円です。
(投信会社)	(21)	(0.307)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販売会社)	(0)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{〔当作成期中の売買委託手数料〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	有価証券の取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われる手数料
(c) その他費用	2	0.025	(c) その他費用＝ $\frac{\text{〔当作成期中のその他費用〕}}{\text{〔当作成期中の平均受益権口数〕}}$
(保管費用)	(1)	(0.014)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監査費用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	25	0.360	

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み立てているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

G I M F O F s 用新興国ソブリン・オープンF（適格機関投資家専用）

◎利害関係人との取引状況（2022年11月8日～2023年5月8日）

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎信託財産と委託会社との間の取引の状況（2022年11月8日～2023年5月8日）

委託会社が行う第一種金融商品取引業または第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当作成期中における取引はありません。

◎組入資産の明細

●親投資信託残高

（2023年5月8日）

種 類	第33作成期末（第196期末）		第34作成期末（第202期末）	
	口	数	口	数
新興国ソブリン・オープン・マザーファンド受益証券		千口 496,708		千口 479,627
				評価額 千円 1,360,320

（注）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

（注）株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2022年12月7日）（2023年1月10日）（2023年2月7日）（2023年3月7日）（2023年4月7日）（2023年5月8日）

項 目	第197期末	第198期末	第199期末	第200期末	第201期末	第202期末
(A) 資 産	1,400,004,260円	1,354,282,029円	1,381,219,425円	1,373,302,949円	1,332,631,894円	1,360,320,834円
新興国ソブリン・オープン・マザーファンド受益証券（評価額）	1,400,004,260	1,354,282,029	1,381,219,425	1,373,302,949	1,332,631,894	1,360,320,834
(B) 負 債	8,741,702	6,820,251	6,656,489	6,661,036	7,708,143	6,729,723
未払収益分配金	7,949,644	5,938,235	5,938,237	5,938,239	6,927,948	5,938,243
未払信託報酬	766,923	854,025	695,461	699,861	755,437	766,360
その他未払費用	25,135	27,991	22,791	22,936	24,758	25,120
(C) 純資産総額(A-B)	1,391,262,558	1,347,461,778	1,374,562,936	1,366,641,913	1,324,923,751	1,353,591,111
元 本	1,987,411,119	1,979,411,820	1,979,412,492	1,979,413,088	1,979,413,757	1,979,414,566
次期繰越損益金	△596,148,561	△631,950,042	△604,849,556	△612,771,175	△654,490,006	△625,823,455
(D) 受益権総口数	1,987,411,119口	1,979,411,820口	1,979,412,492口	1,979,413,088口	1,979,413,757口	1,979,414,566口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,000円	6,807円	6,944円	6,904円	6,694円	6,838円

（注）当ファンドの第197期首元本額は1,987,410,631円、第197～202期中追加設定元本額は3,935円、第197～202期中一部解約元本額は8,000,000円です。

（注）各期末における未払信託報酬（消費税相当額を含む）の内訳は以下の通りです。

未払受託者報酬	50,290円	56,003円	45,605円	45,894円	49,537円	50,251円
未払委託者報酬	716,633円	798,022円	649,856円	653,967円	705,900円	716,109円

## ◎損益の状況

項 目	自2022年11月8日 至2022年12月7日	自2022年12月8日 至2023年1月10日	自2023年1月11日 至2023年2月7日	自2023年2月8日 至2023年3月7日	自2023年3月8日 至2023年4月7日	自2023年4月8日 至2023年5月8日
	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期
(A) 有価証券売買損益	12,168,358円	△31,380,715円	33,757,190円	△1,260,400円	△34,010,480円	35,396,542円
売 買 益	12,168,359	122,478	33,757,190	1	—	35,396,543
売 買 損	△1	△31,503,193	—	△1,260,401	△34,010,480	△1
(B) 信託報酬等	△792,058	△882,016	△718,252	△722,797	△780,195	△791,480
(C) 当期損益金(A+B)	11,376,300	△32,262,731	33,038,938	△1,983,197	△34,790,675	34,605,062
(D) 前期繰越損益金	△446,856,179	△441,644,573	△479,845,539	△452,744,838	△460,666,274	△502,384,897
(E) 追加信託差損益金	△152,719,038	△152,104,503	△152,104,718	△152,104,901	△152,105,109	△152,105,377
(配当等相当額)	(2,204,499)	(2,195,627)	(2,195,629)	(2,195,630)	(2,195,631)	(2,195,632)
(売買損益相当額)	(△154,923,537)	(△154,300,130)	(△154,300,347)	(△154,300,531)	(△154,300,740)	(△154,301,009)
(F) 計 (C+D+E)	△588,198,917	△626,011,807	△598,911,319	△606,832,936	△647,562,058	△619,885,212
(G) 収益分配金	△7,949,644	△5,938,235	△5,938,237	△5,938,239	△6,927,948	△5,938,243
次期繰越損益金(F+G)	△596,148,561	△631,950,042	△604,849,556	△612,771,175	△654,490,006	△625,823,455
追加信託差損益金	△152,719,038	△152,104,503	△152,104,718	△152,104,901	△152,105,109	△152,105,377
(配当等相当額)	(2,204,499)	(2,195,628)	(2,195,629)	(2,195,630)	(2,195,631)	(2,195,633)
(売買損益相当額)	(△154,923,537)	(△154,300,131)	(△154,300,347)	(△154,300,531)	(△154,300,740)	(△154,301,010)
分配準備積立金	645,658	1,072,162	1,133,183	1,117,326	806,603	2,145,723
繰越損益金	△444,075,181	△480,917,701	△453,878,021	△461,783,600	△503,191,500	△475,863,801

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第197期計算期末における費用控除後の配当等収益(6,650,908円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,204,499円)および分配準備積立金(1,944,394円)より分配対象収益は10,799,801円(10,000口当たり54円)であり、うち7,949,644円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

(注) 第198期計算期末における費用控除後の配当等収益(6,367,339円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,195,628円)および分配準備積立金(643,058円)より分配対象収益は9,267,049円(10,000口当たり46円)であり、うち5,938,235円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第199期計算期末における費用控除後の配当等収益(5,999,258円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,195,629円)および分配準備積立金(1,072,162円)より分配対象収益は9,267,049円(10,000口当たり46円)であり、うち5,938,237円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第200期計算期末における費用控除後の配当等収益(5,922,382円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,195,630円)および分配準備積立金(1,133,183円)より分配対象収益は9,251,195円(10,000口当たり46円)であり、うち5,938,239円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 第201期計算期末における費用控除後の配当等収益(6,617,225円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,195,631円)および分配準備積立金(1,117,326円)より分配対象収益は9,930,182円(10,000口当たり50円)であり、うち6,927,948円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第202期計算期末における費用控除後の配当等収益(7,277,363円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,195,633円)および分配準備積立金(806,603円)より分配対象収益は10,279,599円(10,000口当たり51円)であり、うち5,938,243円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税等相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第 197 期	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期
受託者報酬	50,290円	56,003円	45,605円	45,894円	49,537円	50,251円
委託者報酬	716,633円	798,022円	649,856円	653,967円	705,900円	716,109円

## &lt;約款変更のお知らせ&gt;

・2022年12月20日付で、資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には投資態度にそった運用が行えない場合がある旨の記載を追加するため、信託約款に所要の変更を行っております。

## G I M新興国ソブリン・オープン・マザーファンド（適格機関投資家専用） 第35期（決算日：2023年3月17日）

## ◎当期の運用経過

対象期間：2022年9月21日～2023年3月17日

当期の基準価額の騰落率は-4.0%となりました。保有債券の価格上昇や利金収入などはプラスに寄与したものの、米ドルが対円で下落したことなどがマイナスに寄与しました。国別ではトルコやハンガリーなどの保有比率が上昇した一方、カザフスタンやブラジルなどの保有比率が低下しました。また、モロッコの銘柄を新規購入しました。

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「G I M新興国ソブリン・オープン・マザーファンド（適格機関投資家専用）」は「新興国ソブリン・オープン・マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

## ◎1万口当たりの費用明細（2022年9月21日～2023年3月17日）

項目	当期	
	金額（円）	比率（%）
(a) 売買委託手数料 （先物・オプション）	0 (0)	0.002 (0.002)
(b) その他費用 （保管費用）	4 (4)	0.013 (0.013)
（その他）	(0)	(0.000)
合計	4	0.015

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は27,870円です。

## ◎期中の売買及び取引の状況（2022年9月21日～2023年3月17日）

## ●公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千米ドル 4,850	千米ドル 1,329 (2,101)
		特殊債券	1,197	499 (871)
		社債券	271	549 (20)
	ユーロ その他	国債証券	千ユーロ —	千ユーロ 141

(注) 金額は受渡し代金です（経過利分は含まれておりません）。なお、単位未満は切捨てです。

(注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注) 下段に（ ）がある場合は一部償還金または利金の額面への追加・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

## ◎主要な組入銘柄

## ●外国(外貨建)公社債

(2023年3月17日)

種類	銘柄名	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
	(アメリカ)	%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	TURKEY USD 9.875% JAN28	9.875	680	706	94,308	2028/1/15
	S. AFRICA USD 4.3% OCT28	4.3	700	621	82,929	2028/10/12
特殊債券	DOMREP 4.875% SEP32 REGS	4.875	680	561	74,988	2032/9/23
国債証券	PEMEX 6.875%	6.875	450	415	55,474	2026/8/4
	TURKEY USD 5.25% MAR30	5.25	500	409	54,698	2030/3/13
	TURKEY USD 4.25% APR26	4.25	450	401	53,615	2026/4/14
	COLOMBIA USD 8% APR33	8.0	400	392	52,431	2033/4/20
特殊債券	SAUDI ARABIAN 3.5% REGS	3.5	400	369	49,335	2029/4/16
国債証券	EGYPT USD5.75%MAY24 REGS	5.75	400	357	47,735	2024/5/29
特殊債券	BIOCEANICO 0% REGS	—	521	353	47,172	2034/6/5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

(注) 銘柄名の( )内には、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

## ◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年3月17日)

項目	当期末
(A) 資産	4,474,872,240円
コール・ローン等	183,394,788
公社債(評価額)	4,200,508,893
未収入金	16,568,023
未収利息	68,278,508
前払費用	1,277,031
差入委託証拠金	4,844,997
(B) 負債	89,709,788
未払金	81,296,768
差入委託証拠金代用有価証券	8,413,020
(C) 純資産総額(A-B)	4,385,162,452
元本	1,603,347,193
次期繰越損益金	2,781,815,259
(D) 受益権総口数	1,603,347,193口
1万口当たり基準価額(C/D)	27,350円

&lt;注記事項&gt;

期首元本額 1,684,176,892円

期中追加設定元本額 1,654,973円

期中一部解約元本額 82,484,672円

元本の内訳

JPM新興国ソブリン・オープン 1,120,929,044円

GIM FOFs用新興国ソブリン・オープンF(適格機関投資家専用) 482,418,149円

(注) 先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。

国債証券

62,901.56米ドル

## ◎損益の状況

当期 自2022年9月21日 至2023年3月17日

項目	当期
(A) 配当等収益	131,211,962円
受取利息	131,202,876
その他収益金	9,086
(B) 有価証券売買損益	△308,129,819
売買益	101,699,486
売買損	△409,829,305
(C) 先物取引等取引損益	7,338,525
取引益	15,317,420
取引損	△7,978,895
(D) その他費用等	△599,837
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△170,179,169
(F) 前期繰越損益金	3,097,009,730
(G) 追加信託差損益金	2,962,933
(H) 解約差損益金	△147,978,235
(I) 計(E+F+G+H)	2,781,815,259
次期繰越損益金(I)	2,781,815,259

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;約款変更のお知らせ&gt;

・2022年12月20日付で、資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には投資態度にそった運用が行えない場合がある旨の記載を追加するため、信託約款に所要の変更を行っております。

## iShares Global Inflation Linked Govt Bond UCITS ETF

決算日 2022年6月30日

(計算期間：2021年7月1日～2022年6月30日)

## ■費用の明細 (2021年7月1日～2022年6月30日)

項目	当期
	千米ドル
運用管理費用	3,065
合計	3,065

(注) 運用管理費用には運用報酬、管理費用等、その他の費用等を含みます。

## ■有価証券明細 (評価額上位10銘柄) (2022年6月30日現在)

債券

銘柄		通貨	額面金額	評価額 (千米ドル)
アメリカ	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.125% 15/07/2026	USD	22,686,600	27,147
	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.125% 15/07/2031	USD	25,005,000	25,660
	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.625% 15/01/2024	USD	18,687,300	23,546
	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.375% 15/07/2025	USD	15,950,400	19,637
	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.125% 15/07/2024	USD	15,963,300	19,633
	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.250% 15/01/2025	USD	15,782,900	19,380
	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.625% 15/01/2026	USD	15,220,100	18,741
	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.125% 15/07/2030	USD	17,276,000	18,579
	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.125% 15/01/2031	USD	17,587,000	18,578
	United States Treasury Inflation Indexed Bonds 0.375% 15/01/2027	USD	15,440,300	18,418

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。  
USD (米ドル)

## iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF\*

決算日 2022年3月31日

(計算期間：2021年4月1日～2022年3月31日)

※「iシェアーズ ダイバーシファイド・コモディティ・スワップ UCITS ETF」は2022年5月2日付で「iShares Diversified Commodity Swap UCITS ETF」に日本語表記から英語表記に変更されました。

## ■費用の明細 (2021年4月1日～2022年3月31日)

項目	当期
	千米ドル
運用管理費用	3,934
合計	3,934

(注) 運用管理費用には運用報酬、管理費用等、その他の費用等を含みます。

## ■有価証券明細 (2022年3月31日現在)

債券

	銘柄	通貨	額面	評価額 (千米ドル)
アメリカ	United States Treasury Bill 0.000% 21/04/2022	USD	464,000,000	463,967
	United States Treasury Bill 0.000% 19/05/2022	USD	453,000,000	452,852
	United States Treasury Bill 0.000% 16/06/2022	USD	453,000,000	452,604
	United States Treasury Bill 0.000% 14/07/2022	USD	452,000,000	451,203
	United States Treasury Bill 0.000% 01/09/2022	USD	452,000,000	450,244
	United States Treasury Bill 0.000% 11/08/2022	USD	451,000,000	449,626

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。以下同じ。  
USD (米ドル)

## ■スワップ取引残高 (2022年3月31日現在)

種類	通貨	取引契約残高 (千米ドル)	評価損益 (千米ドル)
Total return swaps	USD	2,298,915	452,143

JPモルガン ファンズ グローバル・コンバーティブルズ ファンド（ユーロ）

JPモルガン ファンズ グローバル・コンバーティブルズ ファンド（ユーロ）

決算日 2022年6月30日

（計算期間：2021年7月1日～2022年6月30日）

■費用の明細（2021年7月1日～2022年6月30日）

項目	当期末	ユーロ
(a)運用報酬、投資顧問料	10,744,252	
(b)管理費用等	1,355,836	
(c)その他の費用	1,513,094	
合計	13,613,182	

■純資産計算書（2022年6月30日現在）

項目	当期末	ユーロ
<b>資産合計</b>	770,999,820	
有価証券	717,433,083	
現金	168,166	
未収追加設定金	402,752	
有価証券売却未収入金	37,756,033	
未収配当金	195,743	
未収利息	1,387,362	
未収還付税	168,653	
その他の未収金	8,074	
為替予約取引評価勘定	13,479,954	
<b>負債合計</b>	73,912,201	
借入金	1,165	
未払解約金	41,822,769	
有価証券買付未払金	501	
未払配当金	31,554	
未払運用報酬等	587,550	
未払管理費用等	66,168	
為替予約取引評価勘定	31,257,721	
その他の負債	144,773	
<b>純資産</b>	697,087,619	

■有価証券明細（評価額上位10銘柄）（2022年6月30日現在）

(1) 債券

	銘柄	通貨	額面金額	評価額（ユーロ）
イギリス	Barclays Bank plc 0% 04/02/2025	USD	20,436,000	26,793,787
	Barclays Bank plc 0% 18/02/2025	USD	24,955,000	23,944,961
アメリカ	Danaher Corp. 5%	USD	16,312	20,735,096
中国	WuXi AppTec Co. Ltd., Reg. S 0% 17/09/2024	USD	13,400,000	20,299,328
アメリカ	Southwest Airlines Co. 1.25% 01/05/2025	USD	18,083,000	20,200,212
	Microchip Technology, Inc. 1.625% 15/02/2027	USD	12,787,000	20,096,433
スイス	Sika AG, Reg. S 0.15% 05/06/2025	CHF	15,820,000	19,782,340
スペイン	Amadeus IT Group SA, Reg. S 1.5% 09/04/2025	EUR	16,400,000	18,981,360
アメリカ	Repligen Corp. 0.375% 15/07/2024	USD	12,495,000	18,257,728

(2) 投資証券

	銘柄	通貨	口数	評価額（ユーロ）
ルクセンブルク	JPMorgan EUR Liquidity LVNAV Fund JPM EUR Liquidity LVNAV X (flex dist.)	EUR	2,831	27,815,506

（注）通貨欄の表記は以下の通りです。

USD（米ドル）、CHF（スイスフラン）、EUR（ユーロ）